

佐賀市老連だより

ホームページ : <http://www6.ocn.ne.jp/~sgrouren/>

発行 佐賀市老人クラブ連合会
佐賀市兵庫町藤木 1006-1 佐賀市保健福祉会館
☎32-2561 FAX32-2565 (ほほえみ館)

編集印刷 株式会社日本コミュニティ
福岡市博多区博多駅東 1-13-6 竹山博多ビル 7F
☎092-292-6538 <http://www.nichicom.com>

老ク信条 一、広く教養を高め、時代の流れに遅れないよう努めましょう。 二、過去の経験と体験を生かし、地域社会のためにつくしましょう。

平成23年度 第6回 佐賀市老人クラブ大会



第6回 佐賀市老人クラブ大会



「五郎太鼓」神野校区



「悠久・川古の大楠」本庄校区



「森へ行きましょう」鍋島校区

芸達者が勢揃い

老人クラブの祭典盛大に開催
平成23年10月18日(火)、佐賀市文化会館大ホールにおいて、第6回佐賀市老人クラブ大会が開催されました。

式典では、市老連会長表彰で老人クラブ育成成功労賞として11名、優良老人クラブとして2クラブが表彰されました。佐賀市長、佐賀市議会議長、佐賀市社会福祉協議会会長の来賓をはじめとして多くの一般会員の参加



「九州まつり唄」巨勢校区

がありまして、11時から、29の町村・校区老連の代表と、2つのグループ(カラオケクラブ、フォークダンスクラブ)の31団体からの出し物と、最後は女性部の元氣はつらつ大音頭で盛り上がりました。

各町村・校区老連では、半年前から練習を行い、見事に練習の成果を発揮されました。



「ああ人生に涙あり」中川副校区

平成23年度 佐賀市老人クラブ連合会被表彰者名

優良老人クラブ表彰

(敬称略)

諸富町区下大津地区老人クラブ 代表者 吉福 時雄
三瀬校区育寿会老人クラブ 代表者 原 福美

老人クラブ育成成功労者表彰

日新校区老人クラブ連合会役員 赤峰 友文
日新校区老人クラブ連合会会長 福田 博
循誘校区老人クラブ連合会役員 高橋 美代子
循誘校区老人クラブ連合会役員 中村 貞子
大和町区老人クラブ連合会前会長 馬場 利一
大和町区老人クラブ連合会副会長 下村 勉
中川副校区老人クラブ連合会副会長 富崎 政敏
神野校区老人クラブ連合会副会長 宮地 緑
三瀬校区老人クラブ連合会会長 徳川 正臣
本庄校区老人クラブ連合会役員 西久保 豊穂
本庄校区老人クラブ連合会役員 内田 芳照

受賞された皆さんおめでとうでございます。これからもより一層、老人クラブの活動にご協力をお願いします。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

地域を育む愛の食

株式会社
クッキングセンター佐賀

高齢者向け弁当

慶弔、各種弁当承っています

佐賀市久保町大字上和泉 1191-20

☎0952-71-8181(代)

林酸素株式会社
HAYASHI

取締役会長 林 豊喜

〒849-0915 佐賀市兵庫町藤木232番地1
(代表) ☎0952-24-3235~7番

是非お気軽にご相談下さい

- 相続税対策をしたいが何から始めていいかわからない
- 遺言を書きたいがどこに相談したらいいのかわからない
- 万が一の場合、自分に相続税がかかるのを知りたい

公門税理士事務所

税理士 公門 章弘

佐賀市兵庫町大字藤木778番地4

TEL:0952-31-5107 FAX:0952-31-5117

<http://www.kumon-21.com/>

さの眼科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
午後 3:00~7:00	●	●	●	●	●	●

日曜・祝祭日：休診

佐賀市兵庫町藤木一本杉478-1

ほほえみ館東に100メートル

TEL.0952-20-1313

整形外科・リハビリテーション科 胃腸しよ病

境野病院
☎26-2468 (片田江)

内科・救急指定 大腸・胃
諸隈病院
☎22-5500 (水ヶ江)

九州銘菓
モンドセレクション「最高金賞」
4年連続受賞!!

愛されつづけて80年
真心傳心 村岡屋

お問い合わせはwebで。[図が録] [録音]

事前相談 随時受付中
プレアホールさがでは、ご要望に応じたご葬儀の提案と、事前見積りを行っております。お気軽にご相談ください。

お問い合わせは
プレアホールさがまで
住所：佐賀市神野東 4-9-3
電話：34-1222

第3回人形感謝祭

http://ceremony.saga-ja.jp
佐賀市老人会クラブ連合会指定店
プレアホールさが

23年度の佐賀市老人クラブ連合会の活動について

佐賀市老人クラブ連合会

会長 吉岡 虎男



平成24年の年頭にあたり、新春のご挨拶を申し上げます。

皆様方には、新しい辰年を迎えられ、昇竜の如く大きく羽ばたいて欲しいものです。

2012年(平成24年)は辰年ですが、「干支は辰・たつ」というのは正しくありません。「干支(えと)」とは、正確には「十干(じゅっかん)」と「十二支(じゅうにし)」の組み合わせです。今年の場合、十干は「壬(みずのえ・じん)」、十二支は「子(ねのえ・たつ・しん)」なので、干支は「壬辰(みずのえたつ・しん)」となります。

今年も老人クラブの大きな目標である「健康・友愛・奉仕」に向かって躍進して頂くものと思っております。

さて、市老連の会長をお受けしてまもなく2年となりますがアツという間でありまし

た。また、23年度事業も後1か月を残すのみとなりました。

振り返ってみますと、平成23年度の市老連の事業として、5月の総会から始まり

年2回の囲碁・将棋大会、女性部リーダー研修会、友愛活動ボランティアヘルパー研修会、新任会長研修会、ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、高齢者趣味の作品展、高齢者スポーツ大会(今年)

は会場の都合で全体開催が出来ず、地域毎や校区毎に開催しましたが、結構好評で参加者も昨年までの1,400人から5,000人を超える参加がありました。

市老連クラブ大会では諸先輩の皆様を表彰を行い、今までのご苦労に敬意を払い感謝を申し上げます。式典終了後、演芸大会を1時から実施。各校区等から31の出し物で盛り上がりしました。

また、年4回実施しております、高齢者パソコン教室に

は年間80名の方々が受講されパソコンが使えるようになられており大変喜ばれております。

平成24年度は老人クラブ活動が発足して50周年を迎えることとなりますが、この間、皆さんご承知のようにわが国は少子・高齢化が急速に進行しつつあり、特にそのピークが平成27年と予想され、4人に1人が高齢者となる時期を迎えようとしています。

このことにあたり、生き生きとした明るい高齢社会を実現するためにも、今後より一層老人クラブの活性化を図る必要があります。このため、全老連ではかねて全国三大運動目標として「健康・友愛・奉仕」を掲げておりますが、さらに重点目標として、老人クラブ活性化3か年計画を平成22年度より実施し、平成24年度が最終年度となっております。

①健康づくり・介護予防活動の推進

②若手リーダー養成・活用

③一般高齢者への呼びかけを掲げて積極的に魅力のある老人クラブ活動を展開することになっており、県老連及び市老連としても老人クラブ運動の原点に立ち返り、まずは、身近な人々との話し合い、仲間づくりから始める必要があ

ると思っております。私は、かねがね老人クラブの活動の基本は「単位老人クラブにある」と考えています。その為にも会員の増加が不可欠であります。

まずは、未加入高齢者への加入の誘いにより老人クラブへの加入率のアップと、団塊の世代と言われる昭和22年から24年にかけて生まれました人を中心に取り込むことが重要になってきますが、その為にも、魅力溢れる老人クラブを作る必要がありますので、ぜひとも皆で楽しい老人クラブにしていきたいと思います。

昨年は特に、3月11日に発生しました東日本大震災に伴う津波被害また福島第一原子力発電所の事故による放射線放出にともなう多数の被害が発生し、私共、佐賀市老連も全国の老人クラブ会員と一緒になつて災害義援金並びに元

気袋の活動を行った処であります。

これからも会員の皆さんが元気に積極的に地域活動に参加され、健康寿命を延ばしてい

かれますようご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。



私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科
通所リハビリテーション・居宅介護支援事業所

医療法人
信愛整形外科医院

疾病予防運動施設
メディカルフィットネス **信愛**

理事長 森永 秀和
佐賀市川原町4-6(佐賀女子学院) ☎(0952)22-1001

介護老人保健施設
徐福の里

通所リハビリテーション
グループホームふるふき

「地域」に根差し、「地域」に愛され、「地域」に信頼される施設を目指しています。

諸富町大字大堂1049-4 ☎34-8880
医療法人 森山胃腸科

特定医療法人樟風会
早津江病院

佐賀市川副町大字福富 827
TEL (0952) 45-1331
FAX (0952) 45-7334
E-Mail: hayatsue@shoufukukai.or.jp
URL: http://shoufukukai.or.jp/hayatsue/hp/

南里泌尿器科医院

理事長 南里 和成
院長 南里 正晴
副院長 南里 正之

佐賀市松原3丁目2番33号
電話 (0952) 23-5911

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

中尾整形外科

院長 中尾 俊彦

診療時間 月 火 水 木 金 土

午前 9:00-12:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:30-6:00	○	○	○	○	○	○

TEL 22-0702
佐賀市兵庫町大字羽1335-1 FAX 22-0703

整形外科・リハビリテーション科・デイケア
医療法人

島内整形外科

理事長 島内 良三
院長 真島 隆三

佐賀市大和町尼寺 2628-1
電話 0952(62)2300

ささきこどもクリニック

診療科目 小児科

診療時間 月 火 水 木 金 土 日

午前 9:00-12:00	○	○	○	○	○	○
午後 2:00-3:30	○	○	○	○	○	○
午後 3:30-6:00	○	○	○	○	○	○

※予防接種・乳幼児健診など(完全予約制)
休診/木・土曜日午後・日曜日・祝日
佐賀市大和町大字尼寺3424-6 ☎62-1801

内科
糖尿病専門医

ひさとみ内科クリニック

診療時間 月 火 水 木 金 土

9:00-12:30	○	○	○	○	○	○
14:00-18:00	○	○	○	○	○	○

休診日: 日・祝祭日
佐賀市鶴島3-6-13 ☎0952-36-8426

創立50周年の

年明けにあたり

全国老人クラブ連合会

会長 齋藤 十朗



年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

東日本大震災で被災されました皆様には、新しい年が心に希望の明かりが灯り、復興への歩みが確かなものとなりますようご祈念申し上げます。

さて、全国の会員の皆様にはご健勝にて新春を迎えられ、心からお慶び申し上げます。

老人クラブの結成が全国で1万クラブを突破したことが契機となって、昭和37年に全国老人クラブ連合会が設立されました。今年が創立から50周年を迎えます。

設立趣意書には、「老人自身においても、自らの手で自らの福祉を向上させる自覚が高まり」との一文が記され、当時の機運の盛り上がりを感じられます。このときすでに都道府県の連合

会は30に及び、老人クラブはまさに草の根から築きあげられた組織と言えます。

当時、わが国の平均寿命は男性66歳・女性70歳でした。50年を経つた今日では、男性79歳・女性86歳と男女ともに世界に冠たる長寿国となりました。

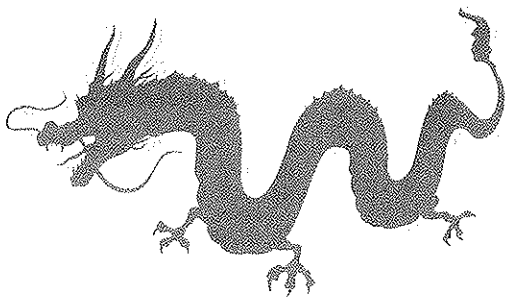
このような状況のなか、安定性・持続性のある社会保障、社会福祉制度の構築のため、政府・与党では社会保障と税の一体改革をまとめました。しかし、これを見ると社会保障の改革の中身は極めて乏しく、はじめに増税ありきの感が否めません。

今後国会での議論を通じ、国民の理解と納得のもと進められるでしょうが、本当に必要な費用は国民の公平な負担で賄うほかに、高齢者も負担能力に応じて責任を果たしていかなければなりません。

同時に私たち高齢者でなければ出来ないことも少なくなありません。これまで老人クラブでは、健康づくりや介護予防に資する活動の輪を広げ、健康寿命を延ばし、元気な高齢者の仲間を増やすことに努めてまいりました。申すまでもなく高

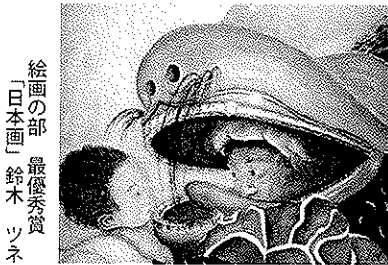
齢者にとって健康は何にも優る喜びです。さらに健康であることで社会貢献活動を可能とし、加えて医療・介護等の社会保障費用の負担軽減にもつながる一石三鳥とも言える効果があります。

わたしたちは、先達が「自らの手で福祉の向上を」と志高く掲げた目標に向かい活動を継承・発展させてきました。創立50周年となるこの機会に、これまでの活動に瞳を入れる画竜点睛を試みていただき、老人クラブ活動がさらに勢いよく、竜の如く飛び立つ姿を具現化させることを誓い合って新年のご挨拶といたします。



趣味の作品展 ギャラリー

平成23年度第6回佐賀市高齢者趣味の作品展 受賞者一覧



絵画の部 最優秀賞
「日本画」鈴木 ツネ

賞	氏名	年齢	作品名
最優秀賞	鈴木 ツネ	81	日本画
優秀賞	岸川 陽子	78	見て！笑ってネ
優秀賞	永淵 澄子	90	絵手紙
優秀賞	前田 久子	82	水墨画
努力賞	鶴田 矩朗	77	油絵
最高齢者賞	川内 シカヨ	95	自由画

賞	氏名	年齢	作品名
最優秀賞	福地 太郎	84	范成大詩
市社協会長賞	香田 昭夫	84	韓詩 青山薫の如し
優秀賞	今泉 富仁子	70	白玉飛泉千樹雪青松日一林風
優秀賞	下村 幸雄	79	瑞気集門
優秀賞	田中 揚子	74	写経 浄土宗 一枚起語文
努力賞	相良 フク	93	文化
最高齢者賞	山口 ツコ	94	遠水兼天浄

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

小さなものでもお気軽に!!
住まいのリフォーム
創建ホーム
TEL0952-45-6336
〒840-2201 佐賀市川副町福富 3-1

内科・腎センター(人工透析)・呼吸器科・消化器科
循環器科・耳鼻咽喉科・放射線科・リハビリテーション科
医療法人 至誠会 **至誠会病院**
理事長 山口 龍太郎
佐賀市田代2丁目7-24 ☎0952-24-5325
介護療養型医療施設 悠生園・住宅型有料老人ホーム 翠英荘
訪問介護サービス やすらぎ・認知症対応型共同生活介護 あかり
居宅介護支援事業所・通所リハビリテーション・本庄診療所

SAGA **なんでもクリニック**
佐賀市中の小路2-5 佐賀玉屋南館2F
TEL FAX 0952-40-8530

医療法人社団 博文会
小柳記念病院
佐賀県佐賀市諸富町大字諸富津230番地2
TEL(0952)47-3255(代) FAX(0952)47-5101
介護老人保健施設 **白壽園**
佐賀市諸富町大字諸富津220 TEL(0952)47-5115

精神科・神経科・内科
鯨島病院
院長 鯨島 健
佐賀市富士町小副川272
☎0952-64-2231(代)

社会福祉法人 健寿会
介護老人福祉施設 **なごみ荘**
施設長 鯨島 良子
佐賀市富士町大字小副川562
TEL(0952)64-2314(代)
FAX(0952)64-2167

社会福祉法人 健寿会
なごみ **和水心療クリニック**
院長 牧本 勝義
老年精神科・老年心療内科
精神科・心療内科
○認知症デイケア実施(医療保険)
佐賀市大和町尼寺3127-1
TEL(0952)20-6030

内科・小児科
リウマチ科・アレルギー科
陣内 内科・小児科クリニック
診療時間/月曜～金曜：午前9:00～午後7:00
(昼休み 午後1:00～午後3:00)
土 曜：午前9:00～午後1:00
休 診 日/日曜・祝日
佐賀市若宮3丁目5-17(北部ハイパス セブンイレブン北側)
電話：(0952)30-6171

平成23年度 佐賀市老連 活動紹介



世代間交流グラウンド・ゴルフ大会
9月2日(金)、佐賀市民運動広場において29の校区老連代表によるゴルフ大会を開催した。

- 最高齢者
男性 勸興校区老連 87歳 安河内 幸男
女性 開成校区老連 90歳 小井 春江
- 【大会成績は次のとおり】
優勝 北川副校区老連 180打
準優勝 久保泉校区老連 185打
第3位 巨勢校区老連 187打
第4位 金立校区老連 189打
第5位 高木瀬校区老連 190打
第6位 西与賀校区老連 191打
第7位 嘉瀬校区老連 193打
第8位 諸富町区老連 195打
- 以上のチームが10月25日(火)に開催した県老連大会に参加しました。
- ◆女性部リーダー研修会
9月12日(月)、13日(火)に大分県別府温泉の三泉閣において、女性部員80名と三役および事務局4名の合計84名でバス2台



に分乗して研修会を開催した。午前中にはほえみ館前を出発し、午後から夕方まで実のある研修会を開催した。まず、市老連事務局長より老人クラブの現状と老人クラブ活動について基調講演を行い、実践報告では勸興の広瀬ミナ子さんが「地域での健康づくり」、若楠の小川春恵さんが「友愛訪問活動」、大託間の矢ヶ部葉子さんが「仲間づくり」、開成の牛丸義榮さんが「地域での子ども見守り」について発表された。その後、4つのチームを8つのグループに分かれ討議を行い、討議結果を代表者が発表した。地域での健康づくりについて友愛訪問活動について仲間づくりについて

地域での子ども見守り活動について翌日は、別府海鮮市場でお土産を購入して、豊後高田市の昭和の町を散策し、その後、ぶどう狩りを行い、楽しい2日間の研修を無事終了した。

市老連女性リーダー研修会については一年ごとに宿泊研修と一日研修を行うこととしているので、来年度の研修は一日研修を予定している。

◆「交通死亡事故ゼロを目指す日」キャンペーン
9月29日(木)、佐賀市交通対策協議会が「ゆめタウン佐賀」で実施し、佐賀市老連も参加した。カトリック佐賀幼稚園の園児ら約70人が、買い物客に啓発チラシや反射タスキを配布し、安全運転を呼びかけた。

キャンペーンには同園のほかに佐賀署や市交通安全指導員会、市職員などが参加。



◆佐賀市老人クラブ大会で
女性部長による踊りの練習
10月18日(火)の佐賀市老人クラブ大会において、最後の演芸(トリ)で元踊るために練習を行い、当日は見事な踊りを披露した。



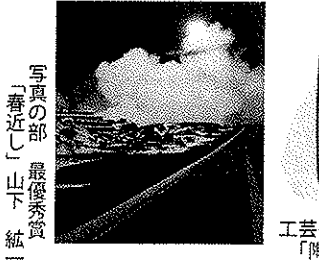
◆県老連グラウンド・ゴルフ大会
10月25日(火)、佐賀市民運動広場において、県老連主催のグラウンド・ゴルフ大会が開催された。県内より21団体340人が参加しての個人戦により激戦が繰り広げられた。佐賀市老連からは、世代間交流グラウンド・ゴルフ大会の上位8老連56名が参加した。佐賀市老連関係の成績は左記のとおり。

- 第1、2パート
10位までの入賞者なし
第3パート
第5位 川添 喜美子(諸富町区老連)
第9位 水田 和弘(高木瀬校区老連)

◆市老連女性部長による施設訪問
11月2日(水)、市老連女性部では、毎年恒例の施設訪問を行い今年も鍋島町蛸久にある介護老人福祉施設「春庵」に訪問した。

平成23年度第6回佐賀市高齢者趣味の作品展 受賞者一覧

趣味の作品展 ギャラリー



写真の部 最優秀賞「春近し」山下 紘一



工芸の部 最優秀賞「陶皿(花)」寺町 正之

賞	氏名	年齢	作品名
最優秀賞	寺町 正之	74	陶皿(花)
市老連会長賞	古瀬 昭美	84	寿
優秀賞	武富 順子	74	ソーサー
優秀賞	江口 啓子	62	花器
最高齢者賞	宮地 ツユ	93	張り子花瓶

賞	氏名	年齢	作品名
最優秀賞	山下 紘一	70	春近し
優秀賞	白濱 義隆	74	流水の造形美
優秀賞	原田 靖	85	川下りを終えて
最高齢者賞	原田 靖	85	川下りを終えて

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

医療法人 大和正信会
救急告示病院 **ふじおか病院**
(24時間対応) 佐賀市大和町大字尼寺2685番地
TEL0952-62-2200
介護老人保健施設 **しょうぶ苑**
佐賀市大和町大字尼寺3227番地1
TEL0952-62-6511

池田内科皮膚科医院
内科 池田秀夫
皮膚科 池田裕子
診療時間 AM 9:00~12:30
PM 2:00~ 6:00
木・土曜 9:00~ 1:00
休診日 日曜・祝日
佐賀市高瀬町扇町2383
TEL 23-0239

あんま マッサージ
医療法人 卓悠会
さが駅前治療院
院長 池田 英明
受付時間 月~土/午前10:00~午後7:30
お昼休み/午後 1:30~午後4:00
佐賀市神野東1丁目7-8 TEL 41-6777

医療法人 源 勇 会
川副町大字早津江265(早津江橋そば)
介護老人保健施設 **メイプルハウス**
TEL 45-8161(代)
外科・消化器外科 **枝國医院**
内科・乳癌外科
TEL 45-1521

デイサービス **すみれ**
宅老所 併設型
佐賀市金立町大字千布2307-2
TEL 0952-98-1399
株式会社 ケアハウス すみれ

沖田眼科医院
佐賀市高木瀬東2丁目15番2号
TEL 0952-31-8467

くすのき 耳鼻科クリニック
KUSUNOKI
佐賀市鍋島3丁目6-24
TEL 0952-33-3387

黒沢内科医院
診療時間 月 火 水 木 金 土
9:00~13:00 ○ ○ ○ ○ ○ 12:00
14:30~18:00 ○ ○ ○ ○ ○ 15:00
休診日 日曜・祝祭日
佐賀市北川副町光法1597
TEL 0952-26-1723

各校区の女性部長29名で、施設入所者に楽しい一時を過ごして貰いたいと一生懸命に頑張った。



交通安全教育グラウンドゴルフ大会

当初予定していた9月30日が雨のため順延となり11日に予定していたが、南部3町の高齢者スポーツ大会と重なり再度日程変更を行い、盛り上がった大会となった。

グラウンド・ゴルフ競技に交通ルール(横断歩道通行違反、路側帯通行違反、立ち入り禁止進入違反、横断禁止進入違反)を取り入れての試合形式で実施した。高齢者の交通死亡事故が多発しているため、交通ルールを守り事故にあわないよう、気をつけよう。

【大会成績は次のとおり】
優勝 大和町区老連 189点
準優勝 諸富町区老連 189点
第3位 本庄校区老連 195点
第4位 神野校区老連 196点
第5位 金立校区老連 197点
第6位 北川副校区老連 198点
第7位 西与賀校区老連 202点
第8位 開成校区老連 202点
第9位 巨勢校区老連 203点
第9位 新栄校区老連 203点
※1位と2位については規定に

より大和を優勝とした。7位、9位は同順位とした。

女性部による交通安全シートベルト・チャイルドシート着用街頭キャンペーン



女性部による交通安全とシートベルト着用啓発を行った。

事前に女性部長へのマスクトづくりの講習会を開催し、約450個のマスクトを作り乳酸菌飲料(ヤクルト)と一緒に運転者に配布した。

市老連女性部長の料理教室



11月14日(月)、ほほえみ館3階の料理講習室において、料理講習会を開催。各校区の女性部長が参加し、市老連三役(会長・副会長)

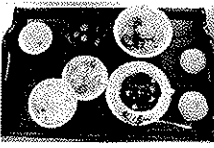
「しょうがご飯」材料/米、酒、塩、新しょうが、さくらえび
①しょうがを約3cmの長さの千切りにする。
②米を洗って水、酒を加えて30分以上おいて①と塩を加えて炊く。

③さくらえびをフライパンでから煎りする。
④②の中に③を加えて混ぜ合わせ、器に盛る。

「即席漬け」材料/だれいこん、きゅうり、にんじん、柚子の皮、昆布茶
①だれいこんは薄いいちちょう切り、きゅうりは小口切り、にんじんは半月切り、柚子の皮はせん切りにする。
②①をビニール袋に入れて昆布茶を加えよく振る。30分位漬け込み、味がなじんだら器に盛る。

その他のメニュー
卵スープ、肉団子と白菜の煮物、ぜんざい
安くて、早くでき、しかも美味しさとあって、とても評判でした。

受講した校区女性部長は校区でも広げていきたいと語っていました。



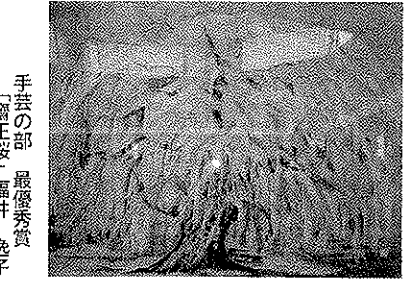
◆大分県日田市老人クラブ

11月25日(金)、大分県日田市老連との交流会をほほえみ館3階で開催。



日田市老連より役員18名が来られ、佐賀市老連役員(三役・総務部・教養部理事・女性理事)20名で対応。佐賀市老連でも頭を痛めている会員の減少をいか食い止めるか、また、友愛活動や老人クラブの活性化対策等について積極的に話し合った。

趣味の作品展 ギャラリー



手芸の部 最優秀賞 「薺王桜」 福井 逸子

平成23年度 第6回佐賀市高齢者趣味の作品展 受賞者一覧

賞	氏名	年齢	作品名
最優秀賞	福井 逸子	70	薺王桜
優秀賞	堤 千恵子	73	ベストとパンツとスカート
優優賞	久富 正子	91	ぬり絵イタリアの風景
優秀賞	つぼみ荘 小松デイ火曜	—	ビーズ盆栽シリーズ
努力賞	デイサービスセンターセイジユ	—	五重塔
努力賞	田代 久枝	85	テーブルセンター
最高齢者賞	内野 トシ	101	愛は決して絶えません

工芸の部 市老連会長賞 「薺」 古瀬 昭美



私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

医療法人 牧野医院
(泌尿器科)
理事長 牧野邦司郎
院長 牧野順一
佐賀市日の出1丁目14-26
電話 0952 (31) 2320

そえじま歯科
院長 副島 洋人
佐賀市久保田町徳万888-1
☎ 68-4180

みぞがみ耳鼻咽喉科
診療時間
平日 9:00~12:30 14:30~18:00
土曜 9:00~12:30 14:00~16:00
日曜・祝祭日/休診
木曜 午後休診
佐賀市与賀町4-21
TEL(0952)22-4057

内科・小児科
斉藤医院
院長 斉藤 明正
佐賀市諸富町大字大堂214
TEL0952-47-2003

在宅療養支援診療所 入院・訪問診療対応
森永医院
(外来は日祝祭日・第三土曜休) ☎98-1125
多機能型居宅介護 地域共生ステーション
グループホーム
みんなのいえ
(年中無休・24時間対応) ☎98-0989

医療法人 **小松歯科**
KOMATSU DENTAL OFFICE
院長 小松 倫也
佐賀市天祐2-3-12 (北高前)
TEL 0952-22-5281
FAX 0952-22-5288

東島歯科医院
診療時間
午前 午後
平日 9:00~1:00 2:30~7:00
土曜 9:00~1:00 休診
■休診日 日曜日・祭日・土曜午後
佐賀市与賀町3-2
(辻の堂東行きバス停前)
TEL (0952) 23-6020

県庁裏
中原胃腸科

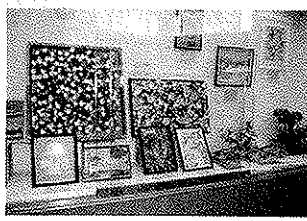
平成23年度 第6回佐賀市高齢者趣味の作品展開催



書の部 市社協会会長賞 (韓詩 青山蕉の如し) 香田 照夫



書の部 最優秀賞 「泥成大詩」福地 太郎



傑作・秀作がスラリ!!

10月1日(土)～5日(水)まで、佐賀市立図書館で、平成23年度佐賀市高齢者趣味の作品展が開催された。絵画の部29点、工芸の部12点、写真の部12点、手芸の部84点、書の部29点の合計166点(内会員からの出展63点)が出展された。どれも甲乙つけがたい傑作が出品された。



買い物代行の拠点となる「ラヂオカフェえびす」

電話でも注文受付

あなたならどっちを選択

「街なかスーパー」の実証実験を開始した。モリナガが展開するネットスーパーシステムに電話やファックスの受付をえびすが代行することで平成24年3月31日まで実施し、需要が多ければ4月以降も継続したいと話している。

スーパーモリナガと佐賀市の中心市街地活性を目指すコミュニティスペース「ラヂオカフェえびす」は11月1日から買い物弱者支援サービス

も登録でき、特に日常の買い物に困る高齢者や子育て中の人、障害者をサポートする。「街なかスーパー」のカタログ用に商品千種類を選定し掲

買い物弱者対策 「誰かがやらねば」

平成22年12月から23年2月まで実施されていた買い物弱者対策の実証実験として佐賀市日新校区を対象とした生鮮食料品の移動販売を行政からの補助がなくなっても、3月以降も自主的に移動販売を続けています。

富士町に住む建設業と兼業農家の内田孝さん(60)は実験を機に販売用の車両を購入して参入。農家や業者から仕入れた野菜や肉などの生鮮品を中心に、豆腐、パン、菓子約40品を販売している。



実験終了後の継続で課題になるのが収益の確保。採算割れを支援する市の助成は打ち切られる。このため、日新校区を

火曜と土曜の週2度回るほか、巡回地域の拡大を目指す。自治会との連携をモデルに、住民の要望にに応えたいという。 買い物難民と言われる高齢者が増えているのは事実であり、この事業はもつと拡大していく必要があるとは思いますが、行政からの補助を全体的に拡大することは無理だとは思いますが、内田さんのような協力者が1人でも多く現れたら良いと思います。 佐賀市の町村・校区老連でもこの移動販売が来て欲しい校区は電話090-7922-4528の内田さんへ。と佐賀市老連だより81号(23年9月号)で紹介したところ、複数の地域より来て欲しいとの要望がありました。 どちらも買い物弱者を対象とした便利な方法だと思いますが、前者の方のネット販売は千種類の中からいつでも注文できる利点がありますが、電話代・手数料等がかかり経費の問題があると感じられます。後者の移動販売は対面販売で品数は限定されますが、高齢者とのふれあいや話し相手となり、より一層の利用拡大を期待したいと思います。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

保険調剤
のぞみ薬局
佐賀市開成1丁目4-4
☎0952-36-9220
FAX0952-36-9221

耳鼻咽喉科・気管食道科
医療法人 上坂医院
上坂耳鼻咽喉科
診察時間 平日 9:00~13:00 14:00~18:00
木曜日 9:00~12:00
土曜日 9:00~13:00 14:00~15:00
休診日 日曜日・祝祭日 小城市高枝北側
小城市小城市251-5 ☎73-2930

ひろおか内科
神経内科クリニック
☎73-8022
http://www.hirooka-clinic.com
小城市三日月町久米1295-2
パニーズ三日月店2階

SHOJIMA <救急告示病院>
正島脳神経外科病院
院長 正島隆夫 副院長 正島和人
■新型MRI新導入■
佐賀市錦島1丁目3番10号 TEL.0952(32)0035

これから「本当のやさしさ」を追い求めます
保険調剤 医薬品・健康食品・化粧品販売
神代薬局グループ
佐賀市本庄町袋286-5 サガンスクエアビル4F
TEL.0952-23-5440 FAX.0952-60-5820
グループ11店舗
本原店/祝小路店/黒川店/北部バイパス店
神野東店/セリオ牛津店/本庄店/水ヶ江店
松原店/大和店/岩倉店

NPO法人 ささえあい諸富
宅老所 えがお
諸富町大字徳富1928 ☎47-4797
(株)輝き
住宅型有料老人ホーム りんごの樹
デイサービス 芙蓉の花
蓮池町大字蓮池350-1 ☎97-1117

訪問介護 事業所番号: 4170101564
ひまわり
株式会社 四季
佐賀市駅前中央2-9-1
TEL 36-7075 FAX 36-7085

(有)都紀 入居予約受付中
《介護保険指定認知症対応型共同生活介護》
(グループホーム)
【ほんじょう 紀水苑】 ☎840-0023
佐賀市本庄町大字袋 229-8
TEL.0952-41-1262
【にしよか 紀水苑】 ☎840-0036
佐賀市高井町大字袋 103番地1
TEL.0952-29-7621
【たての 紀水苑】 ☎840-2271
佐賀市東与賀町大字下吉賀 60-1
TEL.0952-45-7281

サガン鳥栖交流宣言事業

「佐賀市シニア健康づくり教室」

10月3日(月)、市村記念体育館において、「佐賀市シニア健康づくり教室」が開催された。市報にて参加者を募集したが、応募者が少なく佐賀市老連に動員要請があり、会員40名が参加した。

サガン鳥栖チームから選手・コーチ4名と西九州大学も協力し、参加者は高齢者向けにアレンジしたストレッチで入念に体をほぐした。続いて選手たちが体育館ステージで見本を示した後、2人1組になってサッカーボールを使いスロウイングやパスを練習、肩関節や股関節のバランスを良くした。5〜10分離れた「ゴールポスト」の板を目



かけてシュートするゲームにも挑戦。思い通りにボールが進まずに苦勞するお年寄りもいたが、「目標をしつかりボールに向けて蹴って」と選手から助言を受け、コツをつかんだ。

佐賀市とサガン鳥栖は2006年に「交流宣言」を締結しており、高齢者の健康増進や体力維持、ファン層の拡大を目的に教室を開いた。会員のみならずもサガン鳥栖を応援しよう。

平成23年100歳以上47,756人

41年連続増加男女とも最高

100歳以上の高齢者は23年、過去最多の47,756人に上ることが9月13日「敬老の日」を前にした厚生労働省の調査で分かった。昨年より3,307人増え、41年連続の増加。男女とも過去最多を更新した。佐賀県内の100歳以上は490人。(人口10万人当たり全国8位)100歳以上の割合が最も高かったのは島根県で2年連続。

新たに100歳になるの

は、1,683人増の24,952人。昨年は高齢者不明問題が発覚し、所在確認の在り方が問題となった。厚労省は毎年、100歳になる人に記念品を贈っており「自治体が面接や医療保険・介護保険の利用状況で生存を確認した」と説明。一方、101歳以上は住民基本台帳を基に各自自治体が報告した人数で、東日本大震災で行方不明となったままの人が含まれている可能性もあるが「調査しておらずわからない」

「インフルエンザ予防実行宣言」

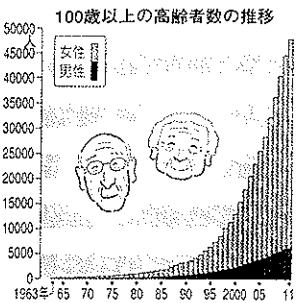
佐賀市老連も団体として佐賀県に登録

平成23年度佐賀県健康増進課で提唱する「インフルエンザ予防実行宣言」団体として佐賀市老連も登録し、今冬のインフルエンザ予防として「早めの予防注射の実施」を奨励しています。

季節性インフルエンザは、例年11月ごろから流行しはじめます。流行がはじまる前にインフルエンザワクチンの接種を受けることで、発症する可能性を減らし、もし発症しても重症になるのを防ぐことができます。その年によって流行するウイルスの型は変わります。また、ワクチンが十分

としていて、9月15日で100歳以上になる人数をまとめると、男性は6,162人(昨年比293人増)、女性は41,594人(同3,014人増)。女性の占める割合は87.1%で最も高くなった。人口10万人当たりの100歳以上の人数は37.29人、都道府県別では一位は島根県(75.70人)、二位は高知県(67.58人)、三位は沖縄県(66.04人)であった。佐賀県は(57.65人)で8番目であった。

一方少ないのは埼玉県(21.13人)、愛知県(23.80人)、千葉県(25.49人)であった。調査をはじめた1963年は100歳以上は153人だった。98年に1万人を超え、2009年に4万人を突破した。



な効果を維持する期間は接種後2週間から約5カ月と言われています。ただし、予防接種によって感染を完全に防ぐわけではありませんので、「手洗い、うがい、せきエチケット」など基本的な予防策の徹底や定期的な部屋の換気、湿度を保つことなども心がけましょう。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

民事通常事件・相続・遺言・交通事故など

井上法律事務所

弁護士 井上 和弘
弁護士 関 真規

佐賀市駅前中央1-9-45 三井生命佐賀駅前ビル2階
TEL 37-9112 FAX 37-9113

弁護士法人 朋楠

わかす法律事務所

弁護士 辻 泰弘 弁護士 浜田 慎
弁護士 江越 正嘉 弁護士 吉田 一徳
弁護士 鬼橋 正敏 佐賀県弁護士会所属

〒840-0813 佐賀市唐人2-5-8 佐賀中央通ビル3階
TEL (0952) 22-7424
http://hounan-wakakusu.com

総合診療内科・小児科

平野 病院

院長 平野正徳

受付時間 平日 午前9:00~午後6:00
土曜日 午前9:00~午後3:00
休診日 日曜・祝祭日

佐賀市北川副町光法1259
TEL 0952-23-2251

医療法人 安寿会

田中病院

佐賀市嘉瀬町扇町2344-16
TEL (0952) 23-2640 FAX 29-1738

介護老人福祉施設 **府寿荘**

佐賀市嘉瀬町大字中原2585
TEL (0952) 28-6166 FAX 28-6163

半田法律事務所

弁護士 半田 望

佐賀市中央本町1-10 ニュー寺元ビル4F
TEL 0952-97-9292
http://www.handa-law.jp

武内建物調査事務所

代表 武内 幸男

建築設計事務所登録 佐賀県第1671号

- 建築物維持管理コンサルタント
- 特殊建築物定期報告
- 建築物劣化診断

佐賀市多布施1-3-11
TEL/FAX 0952-25-9270

創立100周年 世代を超え、時代を超え、そして未来へ

学校法人 佐賀清和学園

佐賀清和高等学校

佐賀清和中学校

佐賀市与賀町78 http://www.sagaseiwa.com
TEL (0952) 24-5291 FAX (0952) 23-4087

えがしら小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 2:00~3:30	☆	☆	☆	☆	☆	☆
午後 3:30~6:00	○	○	○	○	○	○

○:一般診療と予防接種(BCG以外) ☆:乳児健診・BCG
※乳児健診と予防接種は窓口への電話予約が必要です
※乳児健診の増加に伴い午後2:00~3:30は上記に変更しました。

兵衛町大字藤木886-1 TEL 0952-97-9861

子どもへのまなざし運動

《目的》

子どもの健やかな成長は、すべての大人の願いです。そして、子どもが健やかに成長していく過程では、多くの他者とのかかわり、とりわけ大人のかかわりが重要です。佐賀市では、すべての大人が、子どもの育成に関心を持ち、かつ、主体時にかかわる社会「子どもへのまなざし100%、のまち」の実現を目指し、市民総参加で子どもを育む市民運動として「子どもへのまなざし運動」を推進します。

《運動の理念》

子どもが育むことに関わる役割と責任を自覚する

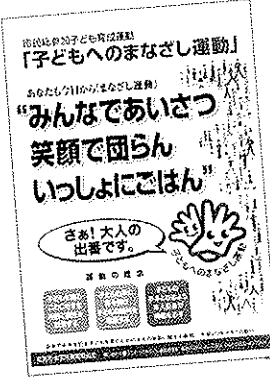
大人は、「家庭」「地域」「企業等」「学校等」の役割と責任を自覚し、連携・協働しながらその役割と責任を果たすよう努める。

子どもの声に耳を傾け子どもの権利を尊重する

大人は、子どもの声に耳を傾け、子どもにとっての最善の利益を考慮し、子どもが有する様々な権利の尊重に努める。

子どもの手本となるよう大人自身の行動を示す

大人は、日常生活における自身の言動が子どもにも大きな影響を与えることを認識し、自らの言動を省みながら、自らを律する。



目からウロコのパソコン教室

高齢者パソコン教室を受講して
兵庫校区老連 説間 桂子
私は第30期高齢者パソコン教室(10月から12月にかけての3か月間)を受講しました。今秋のゆつくりと訪れた紅葉とは裏腹に、あつという間の3か月間でした。ほど良い緊張感と、和気あいの雰囲気の中で楽しく学べ、とても充実した3か月間を過ごすことができました。想定外だった小休憩。テーブルを囲んでの笑顔の輪の空間



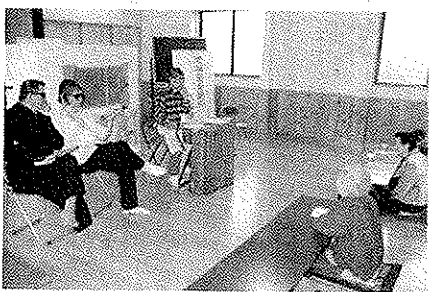
「パソコンって凄い!」の連発です。夢だったパソコン操

で、楽しいお茶の一時を実感できたのも魅力の一つです。はじめた時の不安はどこへやら、いつの間にか学ぶことに気が付きました。

作の第一歩をやっと踏み出すことができました。「このままもつと学び続けたい」が私の今の心境です。現在、地域で活動されている知人たちがこの教室の修了者であることをここで始めて知り、感動しました。素晴らしい指導力の持ち主の先生と、教室の皆さんに巡り合えたことに感謝しております。そして、この教室を企画し支えてくださった佐賀市老人クラブ連合会の方々に、心からお礼を申し上げます。

防犯寸劇分かりやすい 「佐賀弁広報隊」

地域の活動団体と行政などを橋渡しする佐賀県CSO推進機構では高齢者を狙った振り込め詐欺から、子どもの声かけ事案まで、寸劇で被害防止を呼びかける「地域安全防犯広報隊」が県にて活躍している。地域安全広報員が佐賀弁を交えた参加型シナリオで、被害に遭わないよう注意点を分かりやすく演じていて、大変好評である。事務所の所在地は佐賀市唐人1丁目6番1号アリエス唐人3階にあり、電話番号は261-2378。老人クラブでも利用されていますので連絡をされてみてはどうでしょうか。



振り込め詐欺からの被害を寸劇で分かりやすく広報する地域安全防犯広報隊。高木瀬町上高長生会の教養講座

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

祐徳バス大感謝ツアー 長崎1泊の旅
旅行代金 **10,000円!!**
別府温泉1泊の旅
別府1泊2日 24年3月 7(水)・11(日)・15(木)・22(木)・28(水)
長崎1泊2日 24年3月 4(日)・7(水)・14(水)・22(木)・25(日)
Yutoku 祐徳自動車株式会社 ☎0952-30-5588
(佐賀県知事登録旅行業第2-19号) (社)全国旅行業協会会員

Dream Create Corporation
原田株式会社
代表取締役 原田 一秀
本社 佐賀市新中町9-11 ☎0952-30-6001 ☎0952-30-6019
佐佐保営業所 佐佐保市大塚町1596 ☎0956-31-0852 ☎0956-34-1181
http://www.saga-harada.jp

パワフルシュレッダーで精密文書の処理を行います
古紙持ち込み可能 集団回収可能
製紙原料問屋
(有)石辰原料
代表取締役 石橋 國信
佐賀市駅前中央 3-2-8
TEL(0952)30-3693 / FAX30-8736

佐賀城北自動車学校
フリーダイヤル **0120-35-8341**
高齢者講習受付中!!
佐賀市新中町7-3
(佐賀警察署南に約100M)

(株)徳益通商
TOKUMASUTSUSHO CO.,LTD
廃家電製品・金属製品
農機具他、お持込み無料引取り
※ブラウン管テレビも大丈夫です
佐賀市請富町徳富198
TEL0952-47-6020 FAX0952-47-6021

九州カーラ商事
登録役員 記念品・贈答品・宝石・PR用品
プライダル用品・婚礼慶典・健康器具
佐賀本店 ■営業時間/午前10:00~午後6:00
佐賀市大塚 3-5-25
0120-46-1147
TEL 0952-26-1611 FAX 0952-26-3238

宝石鑑定士のいる店
城島質店
GIA(米国宝石学会)GG AJP 創業1872年
全国宝石学会 G.J
質・買取・販売
宝石貴金属 プラント品 呉服 家電 工具
佐賀市中央本町3-16(玉屋とエスブラツの間)
TEL **0952-29-9559**

「老人クラブ等事業運営要綱」

会員の規模、おおむね「50人以上」から「30人以上」へ

平成21年6月15日、厚生労働省は老健局長名で、各都道府県知事・指定都市市長・中核市市町宛に「老人クラブ活動等事業の実施について」の一部改正について」の通知を出し、運営要綱の改正を行いました。

改正されたのは、老人クラブにおける「会員の規模」で、昭和38年の要綱策定以来、「おおむね50人以上とする」としてきた基準を、はじめて「おおむね30人以上とする」と見直しました。

近年、老人クラブでは、高齢者人口が増加する中で、価値観の多様化や就業構造の変化、人間関係の希薄化等の要因が重なり、地域離れ・組織離れが深刻化し、他の地縁組織と同様に、クラブ数・会員数ともに減少傾向が続いています。

解散したクラブでは、その原因に「会員が減少して50人を維持できなくなった」を挙げるところも多く、都道府県、指定都市や市町村によつては、その地域性により弾力的な運用が認められているにも関わらず、「50人以上」という基準を厳格に適用して補助金を打ち切つたため、解散を余儀なくされたクラブの事例も寄せられています。また、一方でクラ

ブを新設しようとする地域の高齢者からは、「50人以上というハードルは高すぎる」という声も聞かれています。

この度の改正は、平成20年の補助対象事業の拡大に引き続き、平成21年度の国庫補助協議に先立ち、老人クラブ側から、少数クラブの高齢者が、地域における活動の拠り所を失い、社会参加や自己実現の道が閉ざされることのないよう、また閉じこもり予防や介護予防の観点からも小規模な組織運営も可能となるよう申し入れを行い、実現したものです。

この改正を契機に、新設クラブの推進や解散クラブの防止等、老人クラブ組織の活性化につながる取り組みが期待されます。

ご存知ですか？

老人クラブ補助金の仕組み

皆さんは老人クラブ補助金の仕組みをご存知ですか？

「補助金が減額されましたが、国が減らしたのですか」「私たちのクラブの補助金より、隣の市のクラブの補助金の方が多いのはなぜですか？」
「こう言った問い合わせが寄せられることがあります。実は老人クラブの補助金を最終的に決めているのは、みなさんのお住いの市町村です。

平成11年度までは、国が「1クラブ当たり3,880円×活動月数」という基準単価を示していま

したが、平成12年度からは「厚生労働大臣が必要と認める額」に改められました。これは、基準単価が示されている当時から市町村によつて補助額にばらつきがあったこと、また、「活動が活発なクラブとそうでないクラブが同じ額で良いのか」「規模の大きいクラブと小さいクラブが同じ金額で良いのか」というような議論があつて、最終的な判断を老人クラブにもっとも身近な自治体である市町村の裁量に委ねようと改正されたことによるものです。

例えば、過疎部など人口の密集度が低い地域の場合、それぞれの市町村が判断し、会員が少ないクラブであっても他のクラブと同じように補助することができるようになっています。また、逆に同じような条件の地域であれば、会員規模の大小によつて補助額を変えることもできます。つまり、市町村が地域の実情やクラブの実態に応じて必要な補助額を決め、その1/3を負担し、都道府県を通して国に申請すること、それぞれ都道府県が1/3、国が1/3を補助するという仕組みになっているのです。(但し、政令指定都市の場合は指定都市が2/3、国が1/3の割合で補助)しかしながら、佐賀県の場合、佐賀市が決めている額の1/3を確実に負担しているかとは言い難い状況です。

佐賀県内では、高い所では多岐市の120,000円から、もつとも低い鹿島市の1,700円と極

端な開きがあります。

私ども佐賀市の場合も国の基準単価を適用しており、会員が30人以上のクラブ3,880円×活動月数の年間46,560円が補助金として交付されています。会員が30人未満の場合は1/2として23,280円の補助額となっています。

なお、補助金の根拠として佐賀市老人クラブ助成事業補助金交付要綱(平成18年4月1日施行)により定められ、補助基準として①友愛清掃奉仕②地域見守り③スポーツ活動④教養講座開催と限定されており、佐賀市老連で現在の問題点として、会員100人も30人も同じ46,560円であり、不公平ではないかとの声も上がっているが、平成23年度の単位クラブへの補助金の総額として321クラブへ14,480,160円を交付しており、現在の財源逼迫の折、単価の増額は見込むことは無理な状況であり、どうしても会員数に応じた補助金とした場合、1クラブ46,560円の基準額よりも約6割から7割のクラブで補助金の減額を承諾してもらうことで対応する他は無いものと考えられる。

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

お知らせ

「いきいきギャラリー」コーナーにて全国の元気なクラブ会員の「今」を紹介しています。

まずは 二子コミ 検索

曹洞宗 補陀落山 弘生院

悠久のやすらぎの苑

永代供養家 供養料500,000円~1,000,000円でうけたまわります

新築地永代使用家 使用料~空室30,000円~100,000円でうけたまわります

佐賀市北川副町光法209 TEL 0952-97-1003

諸官庁御用達

記念品、贈答品の専門店

大正八年創業

大丸進物店

佐賀市柳町2-15(呉服元町バス停東側) ☎(23)4226 FAX(22)0130

がばり安か!

リニューアール

1泊2食付 お1人様 5,500円

素泊り3,400円もごさいます

うたたねの湯 古湯温泉館

●営業時間9:00~21:30(第3火曜定休)

佐賀市富士町大字古湯 ☎0952-58-2135

furuyuousenkan@b3.bunbun.ne.jp

生まれてからの自分の半生を記録してみませんか

自分史つくります

1冊から低価格で承ります

(株)日本コミュニティまで、お気軽にご相談ください。 TEL 092-292-6538

総合葬祭 光浄

佐賀市社会福祉協議会 久保田支所指定

佐賀市久保田町久富449-1 ☎(0952) 68-4993 FAX.68-4994

手を合わせる心を大切に...

山本仏具

〒840-0824 佐賀市呉服元町10-12 ☎(0952) 23-4308

本格和食をお気軽に

料庵 川松 KAWAMATSU

お昼の御膳 850円~ おまかせ懐石 2500円~

昼11:30~2:00 夜6:00~9:00 火曜日定休

佐賀神社参道新馬場通り TEL:0952-27-3268

公的年金の減額検討

国民年金で月額600円程度

政府は9月15日、国民年金や厚生年金等の公的年金の支給額を来年度から減額する検討に入りました。国民年金は月600円程度引き下げの案が有力。景気に配慮して2000年度から02年度までの物価下落時に据え置いた支給額を、14年度までに本来の水準に戻すことで歳出抑制につなげます。3年間の削減額は約2,500億円となる見通しです。12年度予算編成に反映する方向で調整。

佐賀市老人クラブ連合会として公的年金の減額については断固反対すること

して関係機関を通じ申し入れを行っていきたく考えています。

今の政府は児童手当として子どもへは手厚い施策を実施していますが、私たち、高齢者への施策が少なく、介護保険料も天引き徴収し、取りやすい所から取ることをしています。高齢者は長年、国のためにも一生懸命働いたあげくに、国からも見捨てられる状況であります。皆さん立ち上がって抗議しましょう。



住宅用火災警報機設置のお知らせ

助っけましたか?

大切な命を火災から守るために!!

すべての住宅に住宅用火災警報器設置が義務づけられています。

「逃げ遅れ」により多くの人が亡くなっています!

住宅用火災警報器とは?

火災による煙や熱を検知して自ら音を発し、周囲に知らせる装置です。

設置費用は約1,500円です。

設置義務は平成23年5月31日までに経過して済みます。

佐賀県消防設備安全協会

TEL 0952-30-2190 FAX 0952-30-2192

九州国際重粒子線がん治療センタープロジェクト

平成25年春開設予定

がんは、我が国において死亡原因の第1位であり、2007年(平成19年)の確定数で、33万人以上の方が亡くなられています。その割合、数とも年々増加しています。特に九州・山口地区はがんの死亡率が高く、沖縄県を除き全て全国平均を上回っています。今や2人に1人がかかると言われる「がん」。身近な病気だからこそ、身近な



ところで治せるようにしたい。そんな思いがこのプロジェクトには込められています。

平成23年度単位クラブ補助金の清算について

国県市の補助を受け単位クラブに年間46,560円(会員30人以上で30人未満の場合23,280円)の補助金を受けています。

補助の対象となる活動として、

- ① 友愛訪問・清掃奉仕
 - ② 地域見守り
 - ③ 教養講座開催
 - ④ スポーツ活動
- の4つの活動に対して補助金の対象となります。老人クラブ活動の中で補助の対象とならない事業として、忘新年

会・クリスマス会・祝賀会・誕生会・親睦旅行・慰安旅行等の事業については補助金の対象となりませんのでご注意ください。

補助金の清算については、老人クラブ会計簿を活用していただく清算業務がスムーズに実施できますのでご利用ください。

なお、市老連事務局で作成しました会計システム(エクセルで作成)を活用してもらえば、データを入力するだけで提出書類が作成されますので、ご利用ください。

校区活動紹介

西与賀校区老連

伝統しめ縄作り

お年寄りが指導

伝統的な正月飾りの製作を通して交流を深めようと、しめ縄作りが12月8日(木)、西与賀小学校で開催。5、6年生102人が校区社協や老人クラブのメンバー約30人から手ほどきを受け、正月を迎える準備を整えた。

子どもたちは4人1組となり、わらを固定する人、わらをねじりあわせる人など役割を分担し、「ねじって、ねじって、はい渡す」の掛け声に合わせて手際よく縄をしめた。子どもたちはわからないことを積極的に質問し、会員たちは丁寧に教えていた。完成した約300セットのしめ飾りは16日、地域の一人暮らしのお年寄りのもとに児童たちがメッセージを添えて届けられた。



4人1組で手際よくしめ縄を作る児童たち



単位自治会の役割大きい

本庄校区自治会

会長 丹野 眞智俊

平成23年3月末、佐賀市より「地域コミュニティ活性化モデル校区」に指定された。その後、7か月、自治会長会（23単位自治会）、各種団体（12団体）、本庄小学校児童、城西中学校生徒らに対して、発想法・調査法あるいは座談会を駆使、本庄「ひかりとかげ」を追究してきた。

なぜなら「本庄町を活性化」させるなら「活性化」を阻害している要因を探らなければならぬからだ。その結果、「かげ」の部分は薄くぼんやりだった。それよりもこれからは「ひかり」にしてほしいものがはつきりしてきた。それは本庄が文教の町（佐賀大学や佐賀女子短期大学などあり）と言われているからだ。もう少しこれら大学が主体的に本庄地域に貢献してほしいということである。

早速、両大学と協議し、平成24年度から、講座や本庄小学校と城西中学校（授業参観）、両大学での聴講など取り入れることにした（なお今年度本庄祭には佐賀大学の応援を得ていた）。

しかし、これだけでは本庄の

校区活動紹介

「活性化」につながらないことは明白である。ではどうすればいいのだろうか？ 思いを巡らしてみると、自治会は単位自治会の連合体であることに気づいた。であれば21年度と22年度、本庄校区西寺小路自治会（23自治会の中の一つ）において実施したこと、①広報（月2回発行）②防災防犯訓練（自主防災組織の設立とその活動、子どもお守り隊活動）を本庄自治会へ適用・応用するとどうだろうか？との発想だった。

23年度本庄自治会長会において①と②を提案、了承を得た。それが月1回発行（班回覧、約335班）の「タイムス本庄」と、本庄自治会防災会議（単位自治会長と各種団体担当者合同で訓練を含め3回実施）である。これらを実施しながら徐々に浮き上がってきたものがある。それは「地域コミュニティ活性化」にとつて大切な原点は単位自治会活動だ、ということだった。

当たり前の結論かもしれないが、「佐賀市地域コミュニティ活性化モデル校区」指定などとの名指しは、「何か価値あるもの」探しに陥りやすい。そのうではなく小まめに町民への情報の周知と生命・財産の保護、近隣の強い結びつきなど実践

することが「活性化」の積極的方向性なのだ、ということが分かった。

実践例として平成23年8月27日実施した「単位自治会による危険箇所点検活動（国土交通省筑後川河川事務所の協力により防災カラー地図として完成間近）」や、10月30日に西寺小路自治会30班約310世帯が実施した「防災訓練」などは、まさに単位自治会こそが「地域コミュニティ活性化」の原点であることをわれわれに知らしめるものであった。これらの実践例は、多くの単位自治会に存在するにちがいない。それらに「ひかり」を当てよう。

（11月24日佐賀新聞読者の声「ひろば」より）

「どうして運動」の紹介

久保泉校区老連下六長寿会

会長 緒方 弘

私たち、下六長寿会は友愛活動の一環として、平成22年1月より「にこにこ運動」をはじめました。

目的は「元気で長生き」を目指し、会の運動を通じて日常生活を楽しむと同時に、困った時は、お互いに助け合いながら自分自身の健康維持管理を行うため、毎週水曜日の午前中に公民館に集まって友だちと会って、おしゃべり

して、笑ったり、軽い体操、ストレッチやみんなで替歌や童謡などを合唱したりしています。

どうしても家の中でゴロゴロして、テレビばかり見ていると体力が無くなり、頭の方もボケの早道となるので、外に出て仲間と会って話をする。そして楽しい毎を送り、ストレッチを溜めないように全員が毎週水曜日が楽しみで、待ちどおしい気持ちになります。

参加者の平均年齢は80歳（76歳～86歳）です。はじめから、かれこれ2年になりますが、「にこにこ運動」の成果は本人は勿論、外部から見ても本当に良い意味で、心身ともに健康で参加者個々の顔色がいきいきとなつたようです。

これからも、いろいろな活動にみなさんで楽しく参加できるようにし、魅力ある長寿会にしていきたいと思つてい



ます（毎月1回は「ふれあいサロン会」にも全員参加しています）。これからこの友愛活動のあり方は、独居老人宅

の訪問（病気等で外に出られない人）も必要ですが、老人をできるだけ外に出し、外の人たちと会う場を作るなど、サロン活動等の方式で公民館を活用し、楽しく語る、笑う、歌う、たまには食事をするなど、他から元気をいただくような活動が必要だと実感しています。

平成23年度

「健康ウォーキング」指定



全国老人クラブ連合会より平成23年度の「健康ウォーキング」として開成校区老連が認定を受け、1年間活動を行つてま

いりました。活動目標として①ウォーキングにより健康増進に努める。

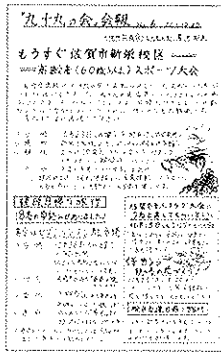
②花見ウォーキング、三世代ウォーキングなど、季節、その他により実施する。

③参加人員は20～25名程度から、目標30～40名とする。毎月1日と15日の2回、神野公園一周ウォーキングを行い、今後も継続して健康ウォーキングを行うこととしています。

校区活動紹介

新校区老連の

九十九会報の発行



新校区老連で平成23年度に新たに結成された九十九会(会長 青木昭生、会員55名)では、毎月1回会報を作成して会員のみならず、各方面へ情報の提供を行っています。手書きではありますが、タイムリーな記事や親睦日帰り旅行の案内など、身近な情報づくりに気を配っています。

健康に感謝

慈雲会(大立野北)老人クラブ

香川 治義

人間、年をとると体力、気力、ともに衰えてきます。特に、後期高齢者ともなれば、誰もが季節ごと、あるいは日常生活の中で、「体力が落ちたなあ。気力が持てなくなったなあ」と感じるようになりました。

今日では昔と違って、各自が健康維持のために自分の体力に合った身体づくりのための自己管理を皆さんやっておられます。70代の後半になって、改めて健康のありがたさが分かってき

ました。自分の周りの人や先輩、後輩、同期生の皆さんを見ると、個人差はありますが、元気な人、そうでない人、それぞれが、自分なりの生活をしておられます。健康維持のためには、やはり趣味を持ち、自分の好きなことを続けていければストレスもなく楽しい生活ができると思います。幸いに、私も子どもの頃からスポーツが好きで、今でも頑張っています。やはり健康であればこそできることであります。

頑丈な身体に育ててくれた両親をはじめ、今日まで好きなスポーツができる環境と、家族や周りには理解あるすばらしい人たちに恵まれたことで一口では言いきれない感謝の気持ちで一杯です。

スポーツのおかげで今また、青春時代がやってきたと思っております。若い頃のような動きはできませんが、それなりに、年齢に応じた動きができますので大満足です。

これからも、健康に対する自己管理をしつかりやって、スポーツを愛する人たちと一緒に好きなことができることに感謝をしながらい人生を楽しみたいと思っております。(久保田町老連の「老人の目」に因む作文集より)

高木瀬校区老連

お年寄りと一緒に交流

高木瀬小4年生が

劇やダンス

10月26日(水)、地域のお年寄りや、体の不自由な人と子どもたちが交流する「ふれあいの集い」が高木瀬小学校で開かれた。高木瀬地区の高齢者や同小4年生ら約300人が参加し、会場は笑顔であふれた。

子どもたちが中心となって作った劇を各クラスごとに披露したり、赤や紫など色とりどりの法被を着て、「高木瀬ソラン」を力強く演じると、会場からは温かい拍手が起こつた。また、給食と一緒に食べるなどして交流を深めた。この催しは同地区の民生児童委員協議会が安心で安全な地域づくりを目的として10年程前から開催している。



子どもたちと一緒に簡単な体操をする参加者

南川副小学校との

ふれあい活動

南川副校区老連

会長 山下 英憲

その1

11月25日(金)、南川副小学校の5年生58名と単位クラブ会長・婦人部のみなさんとして縄作りを行いました。毎年行っている交流事業としてだけでなく、学校も生徒も楽しみにしています。一人4個ずつ作り全部で250個作りました。一人暮らしの方や高齢者ばかりの家庭の方々に、自分たちで配っているのみなさんから「来年も良か年ば迎えられるばい」と大変喜ばれています。老人クラブの役員さんや婦人部のみなさんは、わら干し、わら集め、保管や前日のわら打ち、わらスグリなど準備が大変ですが当日、子どもたちが楽しんで作る姿を見て、作り方を手伝ったりしています。

その2

12月15日(木)に6年生70名と餅つきを行いました。これも子どもたちとのふれあい行事の一環として老人クラブの役員、婦人部のみなさんと毎年行っています。餅つきにはお母さんたちもおおせいで手伝って、つくってきたの餅を



子どもたちと一緒に簡単な体操をする参加者

小餅にして全生徒に配り、残りを持ち帰り近所の一人暮らしの方々に配って喜ばれています。福祉施設慰問活動について

12月16日(金)、婦人部のみなさん全員がカメ・ウサギなど可愛いマスコットを手作りしました。入居されている方々から「可愛い」とか「手がかかったやろな」などと大変喜ばれました。毎月1回ほど各施設の訪問をしています。



「情報」が知りたい! 『壁新聞』を発行できないか? 北川副校区老連第4地区 (枝吉団地) 長寿会 会長 藤田 俊秀

「情報」が知りたい! 『壁新聞』を発行できないか?

北川副校区老連第4地区 (枝吉団地) 長寿会

会長 藤田 俊秀

「光陰矢のごとし」と言いますが、23年度事業も残り1か月になりました。私もそうですが会員の日頃の様子を見てみると「老い」を強く感じます。と同時に、町の変化についても将来が何となく心配です。買い物に行くにも不便、病院はどうか、近所との付き合いはできているか?等、これも老い先短くなつたせいでしょうか?」

でも、この一年は嬉しいことも多々ありました。一つ、二つを取り上げてみます。一つ

は喫茶ボルガの前の交差点付近の道路改良が完工したこと。橋へ向かう勾配が厳しく近くの店に行くにも大変で、また、雨の日は車が溜まった雨水を飛ばすなどで難儀しました。道路の整備で勾配は緩やかになり、高齢者にとっては安全で通りやすくなりました。

もう一つは光法団地前の道路拡張です。ここは、車の往来が激しく歩行者には大変危険でした。ほぼ完了し旧佐賀線光法駅から増田宿まで一直線です。自転車道の幅が満開になり、近くで花見を予定されたら「団地付近」を散策されたらいかげんでしょう。工事施行に対する住民の協力もありました。町づくりへの取り組みが理解できると思います。

さて、これに限らず校区内全体を眺めると、「良かったこと」が多々あるのではないかと、町に出歩く機会が少ない私たちにとっては町の変化が大変わかりづらいです。年末には新聞各社が発表する十大ニュースが掲載されます。できれば壁新聞でも結構、町（校区）で企画した十大ニュースが発表できれば、みなさんの町づくりに対する関心も向上するのではと思います。ぜひ、企画・実行をお願いします！

大詫間趣味の会による作品展

10月28日（金）～30日（日）の3日間、市立大詫間公民館において「大詫間趣味の会」が開催され、趣味の会員による手作りのおひなさま、端午の節句人形、ペーパーフラワーなど多数の展示がなされた。

今年、設立10周年記念として開催され、老人クラブの会員の作品も展示されました。

今年も実施しました 寒山子の展示



寒山子がお世迎え

秋の佐賀市恒例のバルーン大会に合わせて、嘉瀬町自治会や老人クラブ等各種団体で寒山子を作り、バルーン大会においてになった人々を楽しませていきます。展示場所は国土交通省が管理するバルーン臨時駅北側の防災センターで行い、今年も面浮立をメインに力作が揃いました。

学校への支援大臣表彰

教育力の向上に向けた取り組みを文部科学大臣が表彰する「優れた地域による学校支援活動」に、佐賀県内から嘉瀬小学校ボランティアネットワークから3団体が表彰された。

嘉瀬小学校ボランティアネットワークは2002年結成。土曜日に学校を解放し、老人会や婦人会、大学生、企業などが連携して昔遊びや農業体験、親子料理教室など実施している。各団体が「子どものため」とアイデアを持ち寄り、学校教育と社会教育が高いレベルで融合している点が評価された。嘉瀬校区老連も中心となって支援している。

給食を楽しみながら 世代間交流



嘉瀬小学校ボランティアネットワークではさまざまな活動を展開

世代間交流

小杭地区は市から自主防災地区の認定を受けており、自治会長は「行政に頼りきりでは避難が遅れる。まずは住民が、自分で命を守れるよう備えることが大切」と訴えていた。

諸富町老連としても、災害時の避難場所や高齢者への避難支援等についても検討していく必要があると感じている。

諸富町区小杭地区防災学舎



防災について考える地元住民の勉強会が9月5日（月）、諸富町の小杭公民館で開催された。最大で5歳以上冠水したという「28水」（昭和28年の大洪水）を教訓に、参加者約60人が地区内の水がたまりやすい場所や、避難経路などを確認し合った。

小杭地区で生まれ育ち、大洪水を経験した武藤重雄さん（94）は「水路やダムの増設で環境は良くなっている。洪水時は消防団の救助活動が大きな役割を果たすので、若者の参加がもつと増えれば」と話した。

諸富町区老連 「老人クラブ大運動会」開催

10月28日（金）、佐賀市立諸富文化体育館（ハートフル）において「第18回老人クラブ大運動会」が午前9時から会員約1,300人が参加して盛大に開催された。

■競技種目■

- ・おとさないでね
- ・ジャンケンリレー
- ・レクダンス
- ・大漁ぶし
- ・あぎ缶拾い
- ・きょうは天気
- ・すてきなカード
- ・田植えりレー
- ・ペットを釣ろう
- ・玉入れ



諸富町区老連 冬の交通安全運動キャンペーン



12月13日（火）～22日（木）までの冬の交通安全運動の初日、諸富町区老連では、諸富警察署前において運転者に対し、諸富町区老連女性部で作ったマスコットを安全運転を願って手配りし、街頭キャンペーンを実施した。

校区活動紹介

は喫茶ボルガの前の交差点付近の道路改良が完工したこと。橋へ向かう勾配が厳しく近くの店に行くにも大変で、また、雨の日は車が溜まった雨水を飛ばすなどで難儀しました。道路の整備で勾配は緩やかになり、高齢者にとつては安全で通りやすくなりました。

もう一つは光法団地前の道路拡張です。ここは、車の往来が激しく歩行者には大変危険でした。ほぼ完了し旧佐賀線光法駅から増田宿まで一直線です。自転車道の桜が満開になり、近くで花見を予定されたら「団地付近」を散策されたらいいでしょう。工事施行に対する住民の協力もありました。町づくりへの取り組みが理解できると思います。

さて、これに限らず校区内全体を眺めると「良かったこと」が多々あるのではないかと、町に出歩く機会が少ない私たちにとつては町の変化が大変わかりづらいです。年末には新聞各社が発表する十大ニュースが掲載されます。できれば壁新聞でも結構、町（校区）で企画した十大ニュースが発表できれば、みなさんの町づくりに対する関心も向上するのではと思います。ぜひ、企画・実行をお願いします！

校区活動紹介

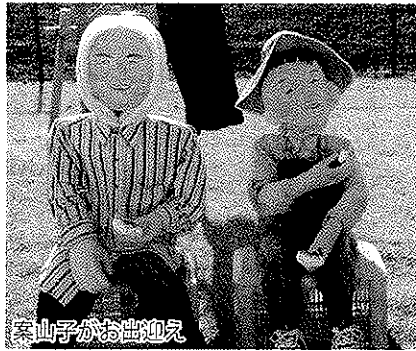
大詫間趣味の会による作品展

10月28日（金）～30日（日）の3日間、市立大詫間公民館において「大詫間趣味の会」が開催され、趣味の会会員による手作りのおひなさま、端午の節句人形、ペーパーフラワーなど多数の展示がなされた。

今年、設立10周年記念として開催され、老人クラブの会員の作品も展示されました。

今年も実施しました

案山子の展示



案山子がお出迎え

秋の佐賀市恒例のバルーン大会に合わせて、嘉瀬町自治会や老人クラブ等各種団体で案山子を作り、バルーン大会においてになった人々を楽しませていきます。展示場所は国土交通省が管理するバルーン臨時駅北側の防災センターで行い、今年も面浮立をメインに力作が揃いました。

学校への支援大臣表彰

教育力の向上に向けた取り組みを文部科学大臣が表彰する「優れた『地域による学校支援活動』」に、佐賀県内から嘉瀬小学校ボランティアネットワークから3団体が表彰された。

嘉瀬小学校ボランティアネットワークは2002年結成。土曜日に学校を解放し、老人会や婦人会、大学生、企業などが連携して昔遊びや農業体験、親子料理教室など実施している。各団体が「子どものため」とアイデアを持ち寄る形に進化し、学校教育と社会教育が高いレベルで融合している点が評価された。嘉瀬校区老連も中心となつて支援している。

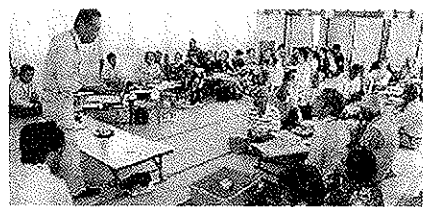
給食を楽しみながら

世代間交流



嘉瀬小学校ボランティアネットワークではさまざまな活動を展開

諸富町区小杭地区防災学級



防災について考える地元住民の勉強会が9月5日（月）、諸富町の小杭公民館で開催された。最大で5人が参加した。上冠水した

という「28水」（昭和28年の大洪水）を教訓に、参加者約60人が地区内の水がたまりやすい場所や、避難経路などを確認し合った。

小杭地区で生まれ育ち、大洪水を経験した武藤重雄さん（94）は「水路やダムの増設で環境は良くなっている。洪水時は消防団の救助活動が大きな役割を果たすので、若者の参加がもつと増えれば」と話した。

小杭地区は市から自主防災地区の認定を受けており、自治会長は「行政に頼りきりでは避難が遅れる。まずは住民が、自分で命を守るよう備えることが大切」と訴えていた。

諸富町老連としても、災害時の避難場所や高齢者への避難支援等についても検討していく必要があると感じている。

諸富町区老連

「老人クラブ大運動会」開催

10月28日（金）、佐賀市立諸富文化体育館（ハートフル）において「第18回老人クラブ大運動会」が午前9時から会員約1,300人が参加して盛大に開催された。

■競技種目■

- ・おとさないでね
- ・ジャンケンリレー
- ・レクダンス
- ・大漁ぶし
- ・あぎ缶拾い
- ・きょうは天気
- ・すてきなカード
- ・田植えりレー
- ・ペットを釣ろう
- ・玉入れ



諸富町区老連

冬の交通安全運動キャンペーン



12月13日（火）～22日（木）までの冬の交通安全運動の初日、諸富町区老連では、諸富警察署前において運

転者に対し、諸富町区老連女性部で作ったマスコットを安全運転を願って手配りし、街頭キャンペーンを実施した。

なつたところ、あの「東日本大震災」から6か月（9月の時点で）受注側の大電器店でもメーカーと調整の結果、来年3月末までの納品は困難という返事であり、1か月に10個ずつということと交渉し、大震災では喧嘩にならないと思い、「とにかく何とか早くしてほしい」と頼むことにした。ところが、発注より3日経って電器店より電話があり、「8月お盆までに200個入荷することになった」「残りは9月にします」とのことである。いろいろ交渉があったらしいが、9月上旬400個の携帯ラジオを手にすることができ、会員全員に配布された次第である。手にした会員たちは「散歩のときに！」「畑でも聞ける！」「とか「天気予報その他いろいろ聞けて勉強になる！」「三瀬は雨が降った場合、土砂災害危険箇所が多いので防災情報が聞ける！」などと思っておもいに喜び、活用している。（参考までですが、予算額として1,600,000円です）

三瀬村区老連「友愛活動研修会」

去る8月23日（火）、三瀬村老人クラブ連合会で、県内のみやま町中原校区老連（坂井良輔会長）と「友愛訪問活動」について研修と交流会を行いました。

これは、7月初旬中原校区老連



から年度計画の「友愛訪問員研修会」を三瀬村老連に依頼され実施したものです。

当日は、三瀬高原も山間地とはいえ猛暑日でしたが、中原老連から坂井会長他27名（当初40名予定）が予定時間どおり会場の三瀬保健センターに到着。早速研修会がはじまり三瀬老連会長が歓迎のあいさつを行い、続いて中原校区老連会長からあいさつと中原校区老連の活動状況について説明を受けました。続いて三瀬村老連会長から「三瀬村の概要と友愛活動の現状について」説明を行い、みなさん真剣に聞いていました。中でも、三瀬村老連の「友愛活動10ヶ条」の説明については熱心に耳を傾け感心した様子も

うかがえました。その後、6組のグループに分かれて友愛訪問活動実施上の問題点等について意見の交換が行われ、時間が経つのも忘れたかのよう尻上がりな話が弾み、予定時間を告げるのも気が引ける状態の盛況でした。

当初予定の1時間30分を少々オーバーしたものの、無事に研修・交流会を終え次の研修予定地に向け出発！再会を約束して車中の人とお別れをしました。

三瀬村田舎のふれあい祭

10月29日（土）、30日（日）、三瀬小学校グラウンドにおいて「三瀬ふれあい祭」が開催され、三瀬村老連も「わら細工づくり」に参加した。老人クラブの会員より丁寧な指導を受け、子どもたちは正月の飾り付け用や、クリスマス飾り付け用にわらを編んで見事に作り上げていた。



「受け継ぎたい思い」

三瀬小 6年 久米 史織

今、三瀬では毎年春に芝桜という花が咲いています。皆さん知っていますか？私は芝桜があると雰囲気明るくなって気持ちが良いので大好きです。特に、登下校中など、車から降りて芝桜を眺めたり写真を撮ったりする人がいて、「きれいなええ」などと言われたりするので少し自慢になります。

では、その芝桜は誰が最初に植えたか知っていますか？

実は老人クラブ会長の徳川さんです。私はときどき徳川さんと会ってはいましたが、そのことを知りませんでした。徳川さんの三瀬に対する思いと芝桜のことについて詳しく聞いたのは今年の9月に芝桜の差し芽を5、6年生で手伝う時がはじめてでした。

徳川さんは20歳の時から50年、埼玉県に住んでおられたそうです。このま



ま、埼玉で一生暮らそうと思っていた時、ふと三瀬のことが頭に浮かび、気になつて帰って来たそうです。その時、川が汚れたり、ゴミが捨てられてるのを見て、「この三瀬をふる里をもつともつと美しく、子どもたちが遊びやすい村にしたい」と思い、帰って来られたそうです。そして、その中で自分一番できることは「三瀬の花をいっぱいにする」と考えられ、芝桜を植えたそうです。私はその徳川さんの思いに感激しました。50年も住んでいた家を売り払って三瀬に帰って来るなんてすごい。それほど三瀬のことを思い、徳川さんのように三瀬に帰って来るとは私にはできません。帰って来ただけでは無く、花を植えるという行動を起こして実行していることがすごいです。

芝桜の差し芽のお手伝いをしたとき、徳川さんはなれた手つきで芽を分け、私たちに植え方を教えてくれました。芝桜のことも詳しく知っており、とても勉強されていたのが分かりました。何より、芝桜のことを大切に思われている徳川さんの思いが伝わってきました。芝桜の差し芽は、8cmぐらいの芽を赤い土と粗い土を混ぜた土を入れたカップに植えています。小さい芽は2〜3本一緒に植えます。そして、割箸で2〜3cm穴をあけ、軽く差し土を被せます。とても簡単だったけど、みんな丁寧に植えました。私たちが差し芽をしたこの芝桜を三瀬のどこかに植え、三瀬がもつと明るくなるといいですね。今度、11月中旬に芝桜の様子を見に行く予定です。どの位大きくなっているのか早く見たいです。3月に大きくなった芽を三瀬のどこかに移植する予定です。今、三瀬ではほとんど芝桜が増えていっています。しかし、それを継ぐ人がいなければ芝桜が枯れて無くなってしまいます。三瀬の良い所は芝桜以外にもたくさんありますが、この芝桜を植えることは私が大人になつても続けて行きたいと強く思っています。そして、「芝桜と言えは三瀬村だな」と誰にでも言われる村になつて欲しいと思います。だから、三瀬小の6年生が芝桜植えに協力することを伝統として続けて欲しいのです。

みなさんもこの春には三瀬村にたくさん芝桜が満開に咲いていますので、ぜひ一度どうぞ三瀬においでください。



みなさんもこの春には三瀬村にたくさん芝桜が満開に咲いていますので、ぜひ一度どうぞ三瀬においでください。

校区活動紹介

環境整備で世代間交流

三瀬村老人クラブ連合会

三瀬村区老連では、お盆過ぎの8月19日(金)の午後5時から約2時間、三瀬小・中学校の環境整備作業で草刈りや除草作業を実施した。これは毎年夏休み期間中に同校PTAが実施する年中行事の一つであるが、年々PTAの会員も減少する傾向にあることから、老人クラブで応援の形で7年前から実施している作業である。



ところが、作業日も猛暑日の夕方とあつて、おまけに風もなく猛暑の中、会員たちは4時半頃から集まりはじめ、予定時刻の5時を待たずにすでに割り当てられた区域の作業をはじめてしまった。当のPTAは勤めの関係か週末の金曜日とあつて集合状況が思わしくない。老人クラブの会員73名(予定50名)は文句も言わずに生い茂った草藪を手に手際よく刈ったり、また草だらけの運動場を除草したり暑い中、笑顔さえ浮かべながら一生懸命作業を実施して、見る間に見違えるように綺麗になった。



実は、PTAの会員より老人クラブいわば「おじいちゃん、おばあちゃん」たちが年の功もあり正直言うて上手である。と言うようなことで、ケガも無く夕暮れ迫る頃には予定の作業を終了した。

作業が終わって小・中学生、学校職員、PTA、老人クラブの作業に参加した全員が中学校玄関前に集合して、中学校長やPTA会長から老人クラブに対しお礼の言葉を貰い、最後に老人クラブ会長は「なぜ老人クラブは暑い中応援の作業を実施するのか? それは、三瀬小・中学校の子どもたちは三瀬村の宝です。大事な宝です。三瀬の学校は他所の学校とは違う、素晴らしい子どもたち。みんなのため環境を良くしよう」と喜んで応援の作業に出て来るんです」とあいさつをして無事終了した。

最後に、この作業を通じて子どもたち、学校職員、PTAの会員と言わずして「世代間交流」が立派に果たされたものと思っっている。

私たちの老人クラブ

我が久保泉町長寿会の活動について

久保泉校区老人クラブ連合会
本部役員 土井 作次



久保泉町は佐賀市の東北部に位置し、南北に長く、東は神埼市に隣接しております。全土の3割は森林であり、残りの7割が平坦部の田んぼです。以前は山手にミカン畑が多かったようですが、だんだんと減り、現在はミカン農家は数軒です。最近になって工業団地が2か所でき、活気が出てきたようです。人口は約4,000人、世帯は約1,000戸です。久保泉と言えども何か印象にありますか? まずは、町民総がかりで取り組み保存しているエヒメアヤマはご存知だと思います。4月のこの祭りには多くの方がお出でになります。約2週間は当番を決めて接待や説明をしております。

次は、国の無形文化財の指定を受けている白鬚神社の田楽は長い歴史があります。10月19日には盛大に舞が奉納されます。一度お出でになりませんか。さて、本論の久保泉町長寿会の活動について触れてみたいと思

思います。

- ①5月の定期総会と米寿者の表彰
長寿会会員は約350名です。約半数の会員が出席されます。定期総会の前に数え年で88歳になられた会員の米寿の表彰をしております。この表彰も年々数が増えております。記念品として高級な座布団を差し上げております。午前中に会議を終え弁当を全員に配ります。午後は会員による余興をしております。歌や踊りで大変盛り上がり
- ②小学校児童とのふれあい活動
小学校の始業式、終業式、入学式、卒業式に本部役員は校門に立つてあいさつ運動をしております。一般の役員は集落に立つてあいさつ運動をしております。子どもたちが大きな声であいさつをしてくれます。1月には小学校低学年と学校行事で昔遊び(竹馬、凧揚げ、羽子板など)をしております。小学校の児童も楽しく遊んでくれます。
- ③久保泉公民館の花壇整備
年に2回、役員会終了後に花苗の植え付けを実施しております。それと並行して庭木の手入れも行っております。年中花盛りでとてもきれいです。苗は佐賀市よりいただき助かっております。

④グラウンド・ゴルフ大会

毎年秋に高齢者を対象にした大会を開催しております。毎年50名位の参加です。集落別の団体戦はできないので、個人戦をしております。久保泉は以前よりグラウンド・ゴルフ愛好会がありますので、上手な方が多数です。毎年グラウンド・ゴルフ人口は増加の傾向にあります。高齢者には良いスポーツだと思います。

⑤さなぼり旅行、新春初参り旅行の参加奨励



毎年50名前後の参加です。夜の懇親会は大変盛り上がりです。今後は会員を問わず参加するようにし、貸し切りバス2台になるよう奨励いたす予定です。

⑥町内各イベントへの支援活動

町内には各種のイベントが盛りだくさんです。これには積極的に顔を出すよう常に奨励をしております。家に閉じこもりは良くないと思います。

⑦年度末役員研修会

年度末の3月に町外に出て研修会を実施しております。最近では諸富の味の素工場見学、富士町老連との交流会を実施しました。その後、お別れ会、懇親会をしております。

友愛訪問活動について

若楠校区老人クラブ連合会

小川 春恵

友愛活動は、高齢者相互の心と心の繋がりや基本とした活動として、老人クラブ結成当初からクラブで実践された歴史のある活動です。

主に、ひとり暮らしの高齢者に対する「愛の一声運動」です。それは、安否確認をして声をかける活動。「友愛訪問活動」は、施設やひとり暮らしの方々を訪問し交流する活動で、私の属する単位クラブとして取り組んでいることは、ひとり暮らし、老夫婦、家

族と一緒に暮らす一人になる会員に、お互い声をかけ合うことにしています。現在会員は40名ですが、以前会員だったのが、病気や物忘れがひどいので家族の希望で脱会された方にも、本人または、家族の方、ご近所の方々に状態をお訪ねすることにしています。

この活動は、一人ではできないことなので、若楠校区で取り組みをしています。幹事（世話役）を私たちのクラブも幹事5名・会長・副会長2名がそれぞれ5〜7名を受け持ち、月2〜3回訪問し、例会・各種会合のお誘い、特に単位クラブ主催の歌謡合唱（毎週火曜）、

を深めている。当地区でも新規加入の会員は昨年度は0名であったが、該当する人がいない訳ではありませんが、高齢者でも働いている人、また単に老人クラブなど入会したくない等、それぞれに理由がある。地域に暮らす高齢者が心も体も健康で過ごすには、高齢者の周りの人が日頃からその人に心を寄せて暮らす。それが何よりも大切なことである。心を寄せて暮らすと一言にいつても、単にお節介扱いされかねない。そこで、老人クラブの出席である。会員であれば、気軽に

歌手のテープを聞きながら皆で歌う。脳トレや麻雀（毎週木曜）男性会員の指導で、それぞれ午前中2時間程度開催し、参加者も歌10名・脳トレ8名、指導者2名となりました。

友愛訪問活動は、高齢者同士の心と心のふれあいが第一です。そこで、「話し相手」を基本とし、同世代の友人として話し合い、共感し合える仲間がいることは、暮らしを支えるために欠かせないことです。病弱や寝たきり等の高齢者には、家事や介護の援助が必要となり、専門のホームヘルパーの方が関わってきますが、掃除・洗濯・食事の用意など2時間くらいで帰られるの

「どがんしょつとね。元気ね」と声かけができる。本来、近所づきあいはクラブ会員であろうと、なかるうと、心がけ・気がけ・助け合って暮らしていたように思う。どうであらう、お節介でも良いのではないだろうか。まずは高齢者がお互いに助け合い、はつらつと生きる。会員のそうした生活がまだクラブに参加することをためらっている、地域の未加入の高齢者の加入を助けるきっかけになるのではないだろうか。

そんなこんなを考えていると、バスの中は笑い声が絶えない。耳納連山の山すそを走ること約一時間。焼酎工場「貯蔵・販売」の店に着いた。築

でヘルパーさんには話せないことなど、訪問した時「話し相手」になり、また、訪問販売や勧誘の話は一人では決めない。電話を受けるときは「自分から名前を言わない」など、アドバイスをするように心がけています。

高齢者同士の仲間づくりを大切に、1回の訪問時間は30分〜1時間くらい、話し相手をして帰ることに決めています。また、時々小物づくりが好きな方々が集まり午後、2〜3時間くらいビーズを使い犬や熊などを作り楽しんでいきます。

訪問して特に変わりがないうときは、毎月の例会の時、訪問して「元350年の古民家があり、屋根は茅葺、柱・梁は太く、黒く光り土間には「かまど」があり、懐かしい気持ちのする家屋であった。

焼酎の保存「ねかし」は清潔な貯蔵庫で整然と並んだタンク群を見ると気持ちよく、中身の焼酎が美味しく思えた。製造過程が見られなかったのは少し残念だったが、試飲は好きなのでこのことであつた。

次の見学先はラーメン工場へ。収穫前の柿畑の中をバスはゆつくりと走る。到着すると、残念だが本日は生産いたしておりませんとのこと、ここでも製造過程は見学できないのであつた。しかし、試食のラーメ

気になっている」と報告してもらいます。

例月会の時、誕生者に祝いの品を贈るので、その月の誕生者はできるだけ出席していただき、その時、全員でハッピーバースデーを歌いお祝いの言葉をかけることにしています。

高齢者同士お互い助け合い、老人クラブでできる地域での子ども見守りや、昔遊びの指導など、子どもとのふれあひも続けていきたいと思えます。

見学を終えて、食事・お酒も少し飲んで皆がニコニコと唄い、そして語り合い、予定の時間は瞬く間に過ぎて行つた。会員の間が健康に過ごせるように、楽しい・豊かな老人クラブ活動ができるように、これからも見守り、そして後押しをしていきたいと思う。

研修旅行

諸富町校区老人クラブ連合会

為重地区老人クラブ

会長 森武 謙

67歳から91歳まで、男性7名、女性13名のにぎやかな一行20名が晩秋の一日を楽しみながら、衰えがちな脳を活性化しようとして研修旅行を行った。

当地区では、校区の行事、例えば運動会やおばあちゃん会の発表会などには必ず参加し、また地区女性部は毎月第3日曜日をおしゃべりの日「サロン」として、地区公民館に集まり、四方山話でひと時を過ごし絆

私たちの老人クラブ

焼酎工場「貯蔵・販売」の店に着いた。築



私たちの老人クラブ

川副町大詫間校区老連の活動報告

大詫間校区老人クラブ連合会

会長 山口 昭三



「市老連だより」24年2月号に掲載の機会を得まして恐縮に存じております。77号・80号の記事と異なってきた内容について述べます。

第二に「歩こう会」について平成23年4月1日より単位クラブ会長他13名の役員任期満了に伴い、総会の承認を得られ新役員さんが就任なされ、数名の方は諸事情により本部役員を含めて再任され、年間各種行事の概要も新旧役員会時、書面や口頭等にて引き継ぎ願っており、「リーダー」として責任の重大さを良く認識いただき可能な限り当初の主旨に沿って活動しておられることに感謝しております。前年度末までは「歩こう会」が60名余りの役員中、5〜6名同一顔ぶれで実行しておりましたが、23年度から24〜25名が大詫間公民館広場に所定の時間までに集合のうえ出発し、松枝神社まで歩行実施し、今日に至っており、今後も継続されるものと期待し願っております。「歩こう会」に参加されていない役員方は、体調・健康保持の

面を考慮され、参加することで逆に負の面もあり家用車、自転車等にて神社に直行され、参拝の後、境内参道の隅々まで清掃作業をされていますので、「歩こう会」の会員が到着され参拝後の清掃作業する時間が少なくなり申し訳ないと思いますが、今後も継続して「歩こう会」も清掃作業も継続していこうと思っております。

第二に毎週水曜日は1年〜6年」まで、全校生徒一斉集団下校日であり、各単位クラブの会長の

女性副会長ほか3〜5名の女性役員中1〜2名が各単位クラブ居住

地域内の十字路、三差路等生徒が帰る安全な歩道側に「おじさん・おばさん運動」と5cm幅の黒書きされた黄緑色のたすきをかけて交通事故、不慮の事故防止のため、午後3時前から4時過ぎまで立ち番をして今日に至っております。水曜日以外の下校時は学年により前後しますが「子ども安全見守り隊」に入隊希望し登録済の1〜10区の各自治会長を主に12名と、老人クラブ役員14名の計26名。並びに生徒の保護者の父母42名の総勢68名

と、先生若干名を担当の先生が「保護者」2名「安全見守り隊員」2名の計4名を下校日の当番として割り当て表を事前に配布され、指定日に学校正門に家用車、自転車等にて出迎えて各々地域に4人が適宜分散して下校する同じ方向の下級生とを随時帰宅し減少しますので、自宅近くまで同行し、帰宅確認後再び学校に行き、次々下校する生徒を同じ要領にて同行し、帰宅確認し今日まで見守り異常なしと承知しております。当番実施後、結果は備え付けの日記に氏名、時間と異常なしと記入のうえ、我家

刻1〜2時間前に整備管理することについて話し合い、枯れたツツジを掘取り、雑草を取り除草剤の散布と植栽の準備に取り掛かると、意外や土はコブシ大の石がゴロゴロでスコップは使えなく、どこかの残土にツツジを植えた状態であり、発根も無くとも花の植栽ができる土では無かった。

巨勢校区老連のポランテア花壇作り

巨勢校区老人クラブ連合会

副会長 傍示 悟

私たちの巨勢校区では、活動の拠点である巨勢公民館および前庭が新設（平成19年）間もないのに植栽のツツジが次々に枯れ、コブシ、セイタカアワダチ草が一面に生茂り雑草の庭となっていた。

この状況を当校区老連の宮地会長が以前から公民館の周囲にカスミ草等の花作りをされていたので、見るに見かねて当時の宮地公民館長と協議し、運営協議会に提案した管理花壇として整備したらいかかと申し入れ、校区老連の役員会にはかり、校区老連の役員会開催日の定

に帰宅します。

花のある街づくり活動としては、大詫間公民館用地内の建物南側に各単位クラブに約1・5坪の花畑を責任管理して貰っており、季節に合致した花を植え成長を楽しみに、心を和ませています。なお、11月の理事会時にいただきました花作り事業助成金は各単位クラブ女性部に均等配分しましたので、きれいな花作りに努力されるものと期待しています。

では急遽水道の配管材料を手配し会員の手作りで敷設し、管理の不便を解消しホースによる灌水ができるように整備した。また、その後、毎年有機質のチップを投入し、23年にはトラック2台分追加し土作りを進めている。

一方、花苗は市の緑の募金推進協議会から配布して貰っていたが、22年度から登録制度となり、引き続き校区老人クラブとして登録して花苗の配布や管理費の支給を受けて花壇作りを続けている。

今では誰とはなく折を見て雑草の除去や枯葉（花）の除去等気が付いた人が各々手入れをされてでき上がった花壇は見事に成功し、毎年綺麗な花を咲かせ公民館を訪れる人や道行く人々を和ませている。特に、早朝手入れをしてい

と、先生若干名を担当の先生が「保護者」2名「安全見守り隊員」2名の計4名を下校日の当番として割り当て表を事前に配布され、指定日に学校正門に家用車、自転車等にて出迎えて各々地域に4人が適宜分散して下校する同じ方向の下級生とを随時帰宅し減少しますので、自宅近くまで同行し、帰宅確認後再び学校に行き、次々下校する生徒を同じ要領にて同行し、帰宅確認し今日まで見守り異常なしと承知しております。当番実施後、結果は備え付けの日記に氏名、時間と異常なしと記入のうえ、我家



今年で5年目を迎えたこの花壇も連年の土作りで土も肥え手入れも良く、生育も作物、品目間に差が無く順調に育っているようで安心している。今年も国道に面する全部を管理し、当初の2倍以上の面積に拡大したが、全部に花を植え親しみやすく、綺麗な公民館となるように会員一同、花壇作りに努めている。昨年暮れに植え付けた花苗も順調に生育しており、春の訪れを待ち遠しく、花咲く日を楽しみに足を運んでいる。

川副町西川副校区老連

『活動の一瞬から』

西川副校区老人クラブ連合会
会長 古賀 一彦

今回は11月の行事から紹介し
ます。

「ふれあい稲刈り」体験学習！
恒例の活動となりますが、その
発端は平成4年から小学校の1、
2年生の社会と理科の2教科が
廃止され、新しく「生活科」が
新設された年度からでした。当
時の農協青年部の方々と四方
山話に夜も更け意気投合し、圃
場整備後の田を借用。指導は、
老人クラブとして発足したのでし
た。

まず6月の田植えでは、水田
に入るのを怖がる子どももいまし
ましたが、慣れは早いもので、ドロま
みれに興じる子どももいました。
そして、稲刈り（11月7日）で
す。子どもたちには、鎌で刈る
昔の方法をやった後、近代化した
機械での稲刈りを体験し、稲こ
ぎも足踏みの「ゴロン」と近代
の「コンバイン」が登場しての時
代の学習ともなります。

また、「梗」は炊いて「ご飯」
となる。「もち米」は蒸して、つ
いて「餅」となる原理を学び、
なんでもなく感じていたことに再
発見する機会となっていました。
この稲刈りのわらで「しめ縄作

私たちの老人クラブ

り」が行われ、また老人クラブが
日本古来の歴史をひもとき、作
製の先生となつて今年は、12月
15日の楽しみの活動となっていま
す。

年明け2月には、収穫と6年
生の卒業を祝つて、全校児童と
老人クラブが和気あいあいの雰
気の中、5〜6基の杵臼で餅つ
きです。「きな粉餅」「のり巻き餅」
「丸餅」作りは、女性委員さん
たちが、もみじのような子どもた
ちの手をとつて指導者となりま

す。これまでの体験が、田植えに
はじまり餅つきで終了する。「稲
の一生」の一連の学習課程の中か
ら稲刈り（写真）を取りあ
げ、幼老ふれあ
い活動の一コマ
を紹介しまし
た。
次に11月11
日（金）、西川副老連の文芸大会
です。これも恒例となり、第27
回を迎えました。各単老から展



示作品やステージ出演を募集し、
謡曲、銭太鼓、カラオケ、社交
ダンス、日舞、民謡、大道芸、
リズムダンス、甚句などなど、今
度もプログラム33番までの大会と
盛り上がりました。
写真の場面は、プログラム14番、
大道芸「南京玉簾」パソコン教室
グループですが、「サテ・サテ・
南京玉すだれ、チョイト伸ばせば
浦島太郎さんの魚竿が目にとま
れば、おなぐさみ」と会場か
ら大きな拍手喝采のにぎわいでし

た。大笑いする場面もあり、気
合引き締まる場面ありで、1年
間練習した新作発表の努力と苦
労が表れていました。平均年齢75
歳の腰も伸び、顔の「シワ」もお
化粧で消え、楽しい一時でした。「来
年も元気で会い
ましょう！」を
合言葉に肩を
叩きあいながら
散会する姿も見
られた大会でし
た。



お知らせ

●交通事故防止アドバイス●

- ①信号無視は危険ですから、絶対にやめてください
- ②夜間に外出する時は、明るい色の服装や反射材を身につけましょう
- ③無理な道路の横断はしないようにしましょう

●平成24年度交通災害共済加入申込みの受付がはじまりました●

交通災害共済は、加入者が交通事故に遭ったときに見舞金を支給する相互扶助制度です。万一来備え、ご家族みんなで加入しましょう

★掛け金 1人年額500円

※加入は1人一口までで、途中加入の場合も掛金は変わりません

★見舞金の対象となる事故…公道上での車両が関係する人身事故

(例)人と車、車と車、車と自転車、人と自転車、車両の自損事故、自転車と自転車

※自転車による自損事故も対象となります

■加入できる方

佐賀市に住居登録または外国人登録をされている人

■共済期間

平成24年4月1日（それ以降は加入日の翌日）から平成25年3月31日まで

■加入方法

必要事項を記入した加入申込書と掛金を添えてお申込みください。

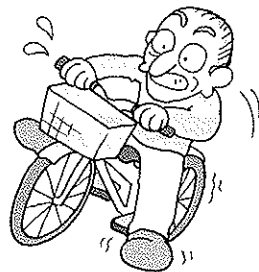
- ①ゆうちょ銀行・郵便局（銀行、農協、漁協、信用金庫等は不可）
- ②本庁 市民相談コーナー、市民活動推進課（アイ・スクエアビル4F）、各支所市民サービス課の窓口

■見舞金額

下表のとおりです。なお、見舞金を請求する場合、診断書等が必要となります。手続き内容については、事前にお問い合わせください。

交通災害共済見舞金一覧表

区分	入院・通院実日数	見舞金
事故証明書あり	死亡	100万円
	高度後遺障害	80万円
	200日以上	20万円
	150日以上	15万円
	100日以上	10万円
	75日以上	7万5千円
	50日以上	5万円
	25日以上	3万円
証明書なし	10日以上	2万円
	25日以上	2万円
なし	10日以上	1万2千円



【申込み・問い合わせ】

市民活動推進課 交通安全・防犯係（アイ・スクエアビル4階）

Tel 40-7012 Fax 40-2050

または各支所 市民サービス課

◎諸富支所 ☎47-2133

◎川副支所 ☎45-8911

◎大和支所 ☎51-2435

◎東与賀支所 ☎45-1023

◎富士支所 ☎58-2113

◎久保田支所 ☎68-3137

◎三瀬支所 ☎56-2111

平成23年度 佐賀市高齢者スポーツ大会



新栄校区老人クラブ連合会



日新校区老人クラブ連合会



川副町老人クラブ連合会

南部3町佐賀市高齢者スポーツ大会

南部3町(諸富・東与賀・久保田)老人クラブ連合同による佐賀市高齢者スポーツ大会が、ゲートボール会場(諸富)グラウンド・ゴルフ会場(東与賀)ペタンク会場(久保田)で開催された。28チーム140人、ゲートボール15人、ゲートボール15人が参加した。大会は、各校区老連単位や地域単位での分散開催していましたが、各校区老連単位や地域単位での分散開催して



400名程度しか収容できない状況であり、佐賀市老連の会員数は約15,800名の数からいえば約1割しか参加できない状況でありましたが、今年度は全体で約5,478名の高齢者が集まりました。また、今まで老人クラブ会員以外の参加はほぼゼロでありましたが、今年度は一般高齢者も約1割以上の参加(会員4,347名、一般1,131名)があり、老人クラブ

町・校区民体育大会において、高齢者の種目を数種類設定して多くの参加者が行えるようにされた校区もありました。

総勢5,478名が参加!!



例年、佐賀市高齢者スポーツ大会は佐賀県総合体育館を使用していたが、今年度は佐賀県総合体育館の天井改修工事で使用できないことで開催の方法について協議していましたが、各校区老連単位や地域単位での分散開催して

の存在を認識してもらおう絶好の機会でもありました。今後の高齢者スポーツ大会の開催の在り方等も含め、今回の開催結果を踏まえ良く意見を聞き、来年度どうするかを協議していきたいと考えています。今年度は南部3町(諸富・東与賀・久保田)の老連が協議して共同開催を実施し、その成果等についても検討して今後の参考としたいと思っています。

スポンサーへのお礼

この度は、「佐賀市老連だより」の発行にあたりまして広告の掲載をいただき誠にありがとうございました。本紙は、会員が豊かで幸せな生活を送れるように願って発行いたしております。これからも末長きご厚意ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

佐賀市老人クラブ連合会

あしがき

昨年の3月11日に発生した東日本大震災の津波による被害また、福島第一原子力発電所の放射能被害は、間もなく一年の歳月が経ちます。依然として仮設住宅や避難生活が続いています。が、私たち、老人クラブで募金や義援物資による「元氣袋」を岩手県の老人クラブにお送りしたところ、岩手県の単位老人クラブより感謝の手紙が川副町老連に届きました。大変感謝されておりました。老人クラブは全国に組織され、いざ一大事となれば全国より真心が届けられます。一人でも多くの仲間を増やし、心の通った老人クラブ活動を活発に行っていく必要があると思います。

(市老連事務局)

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

オメガ アルファ ザール

草苑 (SOU EN)

(株)平安閣エヌビーオー互助会
ホテル マリタール 創世

北佐賀草苑 TEL 0952-30-4040
南佐賀草苑 TEL 0952-25-1255
鳥栖草苑 TEL 0942-82-6430
大和草苑 TEL 0952-64-8448

医療法人 長晴会
介護老人保健施設 **きりん**

理事長 木下 晴美

〒849-0904 佐賀市金立町薬師丸1274-1
電話 0952-98-0120 FAX 0952-98-2224
URL: <http://www.kirin-saga.or.jp>

渡部産婦人科

院長 わたなべ ようこ

佐賀市開成5丁目9-22 ☎31-8585

ももた耳鼻咽喉科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~1:00	●	●	●	●	●	●
午後 2:30~6:30	●	●	●	●	●	●

休診日/木曜午後・日曜・祝日
佐賀市兵庫町藤木 789 ☎37-9133
【夢咲コスモスタウン内】

不動産相談センター佐賀

①不動産の売却・購入、借地借家の経営、相続関係など不動産にまつわる諸問題の相談
②不動産の鑑定評価・調査・分析

中央本町 3-1 ZYXセンタービル6階
佐賀玉屋北斜め向かい
☎0952-27-8301
<http://www.recsaga.jp>

かつき美知子法律事務所

弁護士 甲木 美知子
相続・後見・借金
交通事故・医療問題

佐賀市中央本町1-10 ニュー寺元ビル4階
☎(0952)27-5007

野本動物病院

土・日診察 ※火曜日休診

佐賀市南佐賀1-9-6
☎0952-20-3717
<http://nomoto.esaga.jp/>

株式会社メモリード

メモリード佐嘉会館 TEL 33-0952
佐賀メモリードホール TEL 26-0952
佐賀メモリードホール新館 TEL 27-8080
夢咲メモリードホール TEL 31-0983
割烹 夢咲 TEL 32-4350